

目次

CONTENTS

高知の文化とともに40年 公益財団法人高知市文化振興事業団 理事長 中平雅彦	2
高知市文化振興事業団設立40周年に寄せて 高知市長 桑名龍吾	3

高知市文化振興事業団事業推進指針2025 ～市民文化のさらなる育成と創造を目指して～ 高知市文化振興事業団設立趣意書	5
---	---

1 設立からこれまでの歩み	6
2 高知市文化振興事業団事業推進指針 ～市民文化のさらなる育成と創造を目指して～	8

これまでの歩み

1 自主文化事業	13
[1] つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」	14
[2] 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」	15
[3] 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」	16
[4] すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」	17
[5] 顕彰事業・出版事業・情報発信	18
2 高知市文化祭事業	20
[1] 活動支援事業	21
[2] 開幕行事	22
[3] 高知市展	23
3 中央公民館事業	24
[1] 各種講座事業	25
[2] 貸室事業	27
4 横山隆一記念まんが館事業	28
[1] 調査研究	29
[2] 収集保存	30
[3] 展示	31
[4] 情報提供・連携	32
[5] 交流普及	33

資料編

高知市文化振興事業団30年の事業実績(1984年度～2013年度)	35
高知市文化振興事業団31年～40年の事業実績(2014年度～2023年度)	50
高知市文化振興事業団 理事・監事・評議員一覧	63



高知の文化とともに40年

高知市文化振興事業団は、1984(昭和59)年5月に設立し、多くの皆様方にお力添えいただき創立40周年を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

設立から40年の間に、社会を取りまく状況は大きく変化してきました。時代は、昭和・平成・令和と移り、科学技術の更なる発展により私たちの生活は便利になった一方で、人口減少・超高齢社会の到来、地域コミュニティの希薄化、また、未曾有の大震災や新型コロナウイルス感染症の経験など、様々な課題に直面し、人々の価値観も大きく変わってきました。その時の世情に応じて事業団が行う事業も規模や内容は変化しましたが、市民と共に文化を創りあげるといふ思いは設立当初からいささかも変わっていません。文化がもたらす深い感動や生涯学習活動を通して得られる高い充実感を多くの市民に感じてもらえるよう、厳しい財政状況の中でも知恵と工夫を凝らし、よりよい事業運営を目指しています。

また、2022(令和4)年度には高知市文化プラザかるぼーとが改修工事のため約1年間休館しました。かるぼーと以外の場所を借りて事業を開催したことで他施設との情報共有や連携がより一層深められ、このことが関係団体との連携で高知の文化を共に盛り上げていく今後の良い経験となりました。

今回、40周年の節目にあたり、こうした貴重な経験や蓄積されたノウハウを振り返るとともに、これからの10年を見据えた事業推進指針を策定し、新たな4つの目標「結ぶ」、「繋ぐ」、「育む」、「培う」を定めました。この目標に沿った取組を着実に進めることにより、これからも、2022高知市文化振興ビジョンにおいて事業団が担う、文化振興の実質的な推進母体としての役割、多様な生涯学習活動を支える役割、そして、まんが文化振興の推進役としての役割をしっかりと果たし、設立趣意書に掲げる「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現していくよう努めてまいります。

今後ともこれまでと変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

公益財団法人高知市文化振興事業団 理事長 中平 雅彦



高知市文化振興事業団 設立40周年に寄せて



高知市文化振興事業団設立40周年を心からお喜び申し上げます。

高知市文化振興事業団は、昭和59(1984)年の設立以来、本市における文化振興の推進主体として大きな役割を果たされてきました。優れた舞台芸術等の提供や、芸術文化を発信できる人材の育成、学校・地域との連携、また、平成14(2002)年の高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、中央公民館での多彩な生涯学習の場の提供、そして、横山隆一記念まんが館からまんが文化を発信し、その発展に貢献しています。

今、国においては少子高齢化や人口減少が目目されるとともに、そこに住む人々を中心に多様な主体と行政が協働し、誰もが安心して自分らしく暮らすことができ、支え合いのある地域共生社会の実現が謳われています。

また、本県においては発生の可能性が高まった南海トラフ地震に対し、住宅耐震化等の防災整備を推進するとともに、事前復興まちづくり計画策定を進めるため地域コミュニティの絆を強める取組も重要となっています。

このような中、本市では、かるぼーとを今後も長期に安全かつ機能的に活用する文化プラザ長寿命化整備事業を実施するとともに、「夢がかなえられる街」など5つのビジョンに基づく施策を幅広く展開させ、生涯学習の面では「いきいきと学び楽しみ、活躍できるまち」を目指し、芸術文化活動や公民館活動の推進、まんが文化の振興のための事業に取り組んでいます。

令和4(2022)年に改定した第3次高知市文化振興ビジョンでは「みんなで育む文化の力」を基本理念に掲げ、誰もが身近に文化を感じ、市民一人ひとりが力を合わせて取り組んでいくことを目指しており、高知市文化振興事業団は、市民や団体、行政等をつなぐ「文化の協働」を進める先導的役割が期待されています。

昨今、世界的なパンデミックを引き起こした新型コロナウイルス感染症により、社会は閉塞感が深まり、私たちの日々の生活は大きな影響を受けましたが、文化や芸術が、人々の心の糧として、私どもにとって不可欠なものであることが改めて認識されました。

今般、新たな10年に向けた指針を策定された高知市文化振興事業団が、市民の皆様や地域・団体との連携をますます深められ、芸術文化を振興し、より魅力ある高知市を創っていく大きな役割を、これからも本市と共に担っていただきたいと思っております。

高知市文化振興事業団の今後の更なる発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

高知市長 桑名 龍吾

40th
Anniversary

高知市文化振興事業団
事業推進指針
2025

～市民文化のさらなる育成と創造を目指して～

高知市文化振興事業団設立趣意書

高知市は、都市像として「活力ある南四国の中枢都市」、「緑の生活を誇る都市」、「新しい市民の都市」を掲げ、21世紀に誇るふるさと高知の創出をめざし、文化の香り高いまちづくりを推進しております。

また、近年、市民は、生きがいのある精神的にも充実した快適な生活を求めており、特に市民の文化活動に対する欲求が高まり、かつ活発になってきております。

こうした市民の自発的・創造的な文化活動をもりあげ、さらには、魅力ある高知の文化を創造するために、本市は施設の整備、あるいは参加の機会や情報の提供など、その環境づくりに努力しているところであります。

とりわけ、文化の創造には、市民の創意工夫にまつところが多く、市民の英知を集め、柔軟な発想で市民文化の振興を図っていくことが極めて重要であります。

そのため、市民と行政とが一体となって、系統的、かつ、効果的に市民の文化活動をもりあげていく必要があり、市民と行政との協調的努力こそが、21世紀を目指した魅力ある高知の文化を創造していくものと考えます。

文化振興事業団は、こうした趣旨から、市民による芸術・文化の創造活動を日常化し、さらに全市的な視野にたって文化の時代にふさわしい高知の文化活動を活性化する推進母体として設立しようとするものであります。

1984(昭和59)年5月30日

1

設立からこれまでの歩み

高知市文化振興事業団（以下「事業団」）は1984(昭和59)年5月に設立されました。設立前のわが国の状況は、1970年代の高度成長期に物質的な豊かさを求めた人々が、1980年代になると、心の豊かさや安らぎ、ゆとりなどを求めるように変化しました。社会の価値観の変化の中で、市民は心の豊かさや潤いなどを「文化」に求めました。

そうした市民の文化的ニーズの高まりを受け、設立趣意書に掲げた「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」などの意義に賛同した市民からの貴重な寄付と高知市の出資を基本財産として事業団が設立されて、40年の節目の年を迎えました。

設立後、2002(平成14)年の高知市文化プラザかるぼーと（以下「かるぼーと」）開館までの18年間、事業団は、事業範囲を芸術文化に限定せず、生活文化や文化都市づくりまで含めた幅広い分野の文化振興に取り組むなど、特徴的な活動を繰り広げてきました。そうした独自の活動が展開できた背景には、高知ならではの文化を盛り上げ生み出そうとする、熱い心を持った多くの市民の存在と、それに応える行政側の姿勢があったからです。

かるぼーと開館は、事業団にとって大きな転換点となりました。開館にともない、従来の文化事業に加えて、高知市からかるぼーとの施設管理・運営(2009(平成21)年3月まで)や中央公民館事業、横山隆一記念まんが館事業などを委託されて、事業規模が大幅に拡大しました。

事業規模の拡大に対応するため、2005(平成17)年に高知市文化プラザ活性化計画を策定しました。活性化計画には、かるぼーとを芸術文化の創造拠点と位置づけ、「芸術文化を創造する人材の支援・育成」などの4つの目標(*1)が掲げられ、2014(平成26)年度まで活性化計画に沿って数多くの文化事業に取り組み、さまざまな成果を上げてきました。

2015(平成27)年度からは、設立30年を契機として、高知市文化振興事業団事業推進指針を策定し、事業推進指針の基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を推進するため、4つの目標(*2)を定めて取り組みました。

この間の特徴的な出来事として、2019(令和元)年度から2022(令和4)年度までは、新型コロナウイルス感染症拡大により事業の中止、縮小が相次ぎました。人の往来や直接の交流が制限され、新しい生活様式やリモートなど、コミュニケーションの方法

を再考することを強いられました。事業開催前に感染拡大防止のためのガイドラインを作成し、開催時には、検温や消毒、個人情報の収集や不織布マスクの徹底、間隔を空けた行列整理、1席空けての着席など、未だかつてない対応に労力を割くことになりました。

また、かるぽーと開館から20年が経過し設備などが老朽化したことから、2022(令和4)年度に、高知市が改修工事を行いリニューアルしました。この間、約1年休館しましたが、一部の事業は他の施設を利用し、途切れることなく活力を生み出す芸術・文化を提供し続けました。

近年、コロナ禍の影響や、通信手段の発展により、自宅に居ながら多様な媒体で映像、音楽が楽しめるようになり、芸術・文化を身近に感じることができるようになった一方で、実際に会場に足を運ぶ人の数はあきらかに減少し、大きな課題となっています。また、集客力のある催事が多様化しています。これらの急激な社会の変化に対応し、これからも、市民が文化を通じた交流や連携が図れるよう、これまでを振り返るとともに、事業団推進指針を見直すこととしました。

(＊1)

- ① 芸術文化を創造する人材の支援・育成
- ② 市民参加による創造事業の推進
- ③ 優れた舞台芸術の提供による鑑賞者育成
- ④ 学校・地域・他の文化施設との連携

(＊2)

- 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」
- 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」
- 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」
- 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

高知市文化振興事業団事業推進指針

～市民文化のさらなる育成と創造を目指して～

設立40周年を契機として、高知市文化振興事業団事業推進指針を改定します。この指針は、事業団設立42年目からの市民文化の新たな創造を目指すもので、今後の10年間の芸術・文化事業の基本的な方針を定めるものです。なお、今後の取組の進行度や国・県市の動き、社会情勢や市民ニーズの変化等にあわせて、必要に応じて見直しも行います。

(1) 基本理念～市民による芸術・文化の創造活動の日常化～

設立趣意書に謳われた「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を図る意義を再評価し、この趣意を改めて事業推進指針の基本理念として定めます。

この基本理念に基づいて芸術・文化活動に取り組むことによって、同じく設立趣意書に掲げられた「文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化」を今の時代に適した姿で実現することを目指し、これからも多くの市民や関係団体と協働・連携し関わりを強めます。

(2) 公益法人としての使命

公益法人である事業団は、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益目的事業を行うことを使命としています。この使命をしっかりと踏まえて、中長期的な視点で事業が特定の分野に偏ることのないよう、基本理念を実現するため次のおり目標を定め、芸術・文化活動に取り組みます。

(3) 基本理念を実現するための目標

事業推進指針の基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を推進するため、次の4つの目標を定めていましたが、42年目以降の未来を見据え、以下のように改定することとしました。この新たな4つの目標に沿った取組を着実に進めることによって、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりを目指します。

(旧)

- 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」
- 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」
- 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」
- 目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」



(新)

- 目標1 **－結ぶ－**「芸術・文化活動を通した多様な主体との協働・連携の推進」
- 目標2 **－繋ぐ－**「高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展」
- 目標3 **－育む－**「子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成」
- 目標4 **－培う－**「優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成」

目標1

－ 結ぶ －

芸術・文化活動を通じた多様な主体との協働・連携の推進

事業団は、設立以来40年にわたって市民や国内外の関係団体、他の文化施設などと協働・連携し、さまざまな文化事業を展開してきました。このような活動によって、高知市の文化に関する広範な分野における情報を集約できる事業団ならではのネットワークを構築しています。

これからもこのネットワークを活用して、協働・連携するパートナーの活動を相互にサポートし、市民や関係団体、施設や行政を繋ぐ「文化の協働」を推進します。40年の中で培った繋がりを大切にし、地域の文化団体や個人との関係を強め、活かしていきます。

さらには、子どもや障害者に芸術・文化に触れる機会を提供し、創造活動を通じた社会の中で関係性を構築しながら、出演・鑑賞する楽しさを知り、感動を得られる機会となるような事業展開を目指します。

また、事業団の認知度向上を目指し、リニューアルした“かるぽーと”を、これまで以上に効果的に活用していく事業を考えていきます。

目標2

－ 繋ぐ －

高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展

文化は、「生きる力の源泉」です。人々の日々の暮らしに根つき、その土地に連綿と受け継がれてきた文化資産は、人々の心を癒し勇気づけます。

新型コロナウイルス感染症による未曾有の困難と不安の中、自粛を余儀なくされた芸術・文化活動では事業の中止や縮小が相次ぎました。このような閉塞感に包まれた状況でも、私たちの心の糧となり明日への希望を与えてくれたのは、芸術・文化に携わる方々の決してこの灯を絶やさないとした活力（パワー）でした。施設の使用制限などが行われた緊急事態宣言から、およそ4年、やっと街にも以前の賑わいが戻りつつあります。当たり前のように人々が集い、楽しみ、繋がる活動が大きな制約を受けたことは、人と人との絆やコミュニケーションの重要性について、改めて深く考える契機になりました。文化の持つ力は、これから起こると想定されている南海トラフ巨大地震においても災禍を乗り越える心のよりどころになると考えられます。

地域の「幸福度」は、足元の豊かさに気づくことから高められると思われれます。そのためにも事業団では、高知に紡がれてきた有形・無形の文化資産を継承するとともに、次代に引き継ぐ新たな高知ならではの文化資産を創造し発信・発展する事業を推進します。

目標3 - 育む - 子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成

子どもたちは、将来の地域を支える大切な存在です。その子どもたちがゆくゆくは文化の担い手に育ってくれるよう芸術・文化の様々な分野で興味の種をまき、一過性では終わらない継続した事業展開により、サポートする仕組みづくりが重要です。

子どもたちが成長していく中で、芸術・文化に対する好奇心が芽生え、少しでも身近に感じてもらえるように、文化施設へ足を運ぶきっかけとなる機会をつくります。

また、学校や地域と積極的に連携して、各地へのアウトリーチ活動を通じて、継続的にプログラムを提供することで、子どもたちのためのさらなる豊かな文化環境づくりを目指します。

こうして心に生まれた文化の芽を大きく育てることも重要です。芸術・文化に興味・関心を持つきっかけづくりの段階から、その担い手として育つまでには数々の段階があります。県市の文化行政部門や教育機関、芸術系NPO法人や個々の表現者などと連携し、長期的な活動が必要です。これらの地道で息の長い取組が、高知市の文化の担い手づくりに繋がると考えます。

これからも、先進的な施設や団体の事例を参考にしながら、子どもたちが好奇心を持って文化施設に足を運び、いくつもの文化活動に触れるきっかけづくりや仕組みづくりを推進します。

目標4 - 培う - 優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成

優れた芸術・文化を鑑賞することは、多くの市民が望むことでしょう。そして、多数の市民を対象とした公益目的事業を行うことも事業団の使命です。

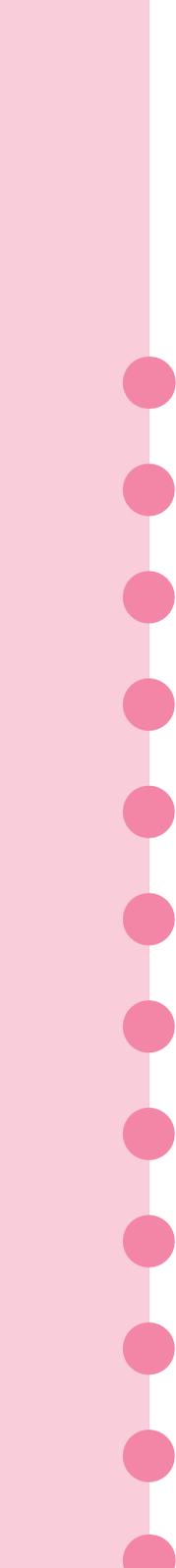
これらのことから、一人でも多くの方に芸術・文化を身近に感じてもらえるよう、市民に対して幅広く優れた芸術・文化の鑑賞機会を充実させ、そのすそ野を広げることを推進します。

子どもたちや地域の方々が芸術・文化に興味を抱くことができる環境づくりのために、ホールにおける公演とは別に、アーティストによるアウトリーチプログラムやワークショップの実施に努めます。

また、情報が届かず文化に触れ難い多くの市民への伝達方法を探求し、多様なジャンルの文化事業も広く実施することで、今後の鑑賞者育成へと繋げていきます。

40th
Anniversary

これまでの歩み



1. 自主文化事業

事業団の設立から40周年の節目を迎え、これまで実施してきた事業のうち、自主文化事業を振り返ります。

「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」の基本理念を実現するため、2014(平成26)年に事業団設立30周年を契機として定めた『つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」』、『生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」』、『育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」』、『すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」』の4つの目標に沿って文化事業を実施してきました。

【1】 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

事業団は、高知の表現者や実施団体などとの協働事業を実施することにより、世代や社会的立場を超えたさまざまな形による文化への参画の機会を設けた事業を展開しています。

学生が主体となってNPO高知市民会議・高知市市民活動サポートセンターとの協働で実行委員会を組織し、他都市の視察も増えるなど注目されているイベントに「とさつ子タウン」があります。子どもたちが仮想のまちで働き、学び、遊ぶ中で、求職や起業、納税や選挙などさまざまな社会の仕組みを学びます。子ども同士のコミュニケーションの場や、地域のことを知るきっかけづくりを目的とし、運営する実行委員の人材育成にも寄与しています。

2023(令和5)年度に20回を数えた「高知街ラ・ラ・ラ音楽祭」では、春と秋に市内中心部の賑わいづくりに寄与し、県内の音楽愛好家の交流及び発表の場として、街をステージに、毎年150組以上のバンドが演奏をしています。事業団は、市民で結成されている実行委員会の事務局として、市内商店街組合などと連携をとっています。

障害者アートに取り組むアートセンター画楽と、障害のある方の就労支援事業を主に行うNPOワークスみらい高知が運営する藁工ミュージアムと、事業団の三者による実行委員会を組織し、全国で活動する作家の作品展示や、各施設の取組を紹介し、「わたしたちは何を大切にし、どんなふうに生きていくのか」について、さまざまな角度から考える展覧会「素展～Resources～」を2014(平成26)年度に開催しました。障害者アートが社会に拡がりつつある頃、作家の熱意やアートの持つ力など、多くの方には知っていただく機会を提供できました。

今後も、これまで構築してきたネットワークにより市民や関係団体・施設、行政との協働と連携によって、互いの利点を活かした“文化の協働と連携”を推進するとともに、幅広い世代の芸術文化活動を通じて地域の活性化を促す事業を実施していきます。



●高知街ラ・ラ・ラ音楽祭



●素展～Resources～

【2】 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

事業団は、高知で紡がれてきた文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域の表現者と連携し創造活動を支援する事業を行っています。

代表的なものとして市民ミュージカルがあげられます。1989(平成元)年度「RYOMA」、1992(平成4)年度「津野山物語」、1996(平成8)年度「絵金」、1999(平成11)年度「光の中で…」、2007(平成19)年度「音の旅人」、2012(平成24)年度「音の旅人」(再演)と継承してきたレガシーをもとに、2023(令和5)年度に「Gift of Life ～にぎやかな植物園～」を発表しました。7回目となった本事業は、年齢や社会的立場、障害や舞台経験の有無に関わらず、「誰でも参加オッケー！ みんなでつくるミュージカル」の呼びかけに集まった90人の出演者と、それぞれの特技を活かして本事業を支える23人のサポーター、その他大勢のスタッフとともに3回公演を実施しました。

創造・発信事業として、表現者のレベルアップや人材育成に寄与したと思われるものに、2017(平成29)年度に開催した「報われません、勝つまでは」土佐弁Ver.(現役高校生版)・〈かつて高校生だった者たち版〉があげられます。この事業は、高校生が演じた〈現役高校生版〉と、大人の表現者による〈かつて高校生だった者たち版〉の2パターンを上演し、現役高校生にしかできないこと、社会人だからこそできること、同じ脚本でありながら、それぞれ全く受ける印象の異なった舞台に仕上がりました。

次世代に繋ぎながら人材育成を支援するという目的で、2005(平成17)年度から「美術作品コンクール Concours des Tableaux」を始めました。2018(平成30)年度からは、若手美術作家の支援・育成を目的に作家自身が作品に値段をつけ展示したものを、鑑賞者が購入する企画展「Kochi Art Messe - 高知アートメッセ-」を実施しました。単なる鑑賞だけに留まらず、来場者に色々な美術の楽しみ方を提案する場も目指し、美術ファンを地域に増やしていく取組として2023(令和5)年度まで5回実施してきました。今後は、さらに作家への支援を強化した取組を企画・実施していきます。

表現者の地元での活動継続を支援することは、表現者のスキルアップのみならず、地域の芸術鑑賞や芸術活動の拡がり期待できます。ともに高知の文化をつくり上げていく人材を一人でも多く生み出すことは、文化資産を次世代に繋ぐための使命であると考え事業を展開していきます。



● Gift of Life ～にぎやかな植物園～



● Kochi Art Messe - 高知アートメッセ -

【3】育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

事業団は、文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業に取り組んでいます。

音楽に親しむきっかけづくりとして、「高知の音楽活性化事業(通称おんかつ)」を2009(平成21)年度から始めて2023(令和5)年度までに12回実施しました。1回につき小学校2校を含む4か所のアウトリーチを実施しており、アーティストと地域の方々が双方向に交流することで、ステージと客席との垣根を越え、新鮮な感動をもたらしています。またコンサートでは、年齢制限を設けることなく低廉な価格で誰もがホールで音楽を親しむ機会を提供することで新たな鑑賞者の育成にも力を入れています。

休館中だった2022(令和4)年度には、「ジュニアハイスクールアウトリーチ(JHO)」事業と題し、大道芸人とともに市内の中学校を中心に21校(一学期に7校ずつ)を訪問し中学生らと交流を行いました。どの学校でも大変盛り上がり、子どもたちに芸で生きることへの学びや、挫折しながらも夢を持ち続けることの大切さを感じてもらえたのではないかと思います。

2019(令和元)年度には、大ホールの舞台全面に人工芝を敷いて、テントやステージ・売店なども設置した、かるぼーとキャンプ場を造作。音楽フェス会場と化したホール内で、一泊二日の疑似体験ができるイベント「キッズオータムパーティー in かるぼーとキャンプ場」を開催しました。ゼミの課題として高知県立大学の学生も運営に携わり、映像と音楽、照明も駆使しながら、そこがホールであることを忘れる環境をつくり出し、多くの親子連れが楽しみました。

2015(平成27)年度には「0歳からの音楽コンサートかるぼーとスペシャル」、2023(令和5)年度には「かるぼーとこども音楽会」、いずれも地域の音楽団体らと協力しながら親子で音楽を楽しんでもらおうと開催しました。どちらもチケットは完売し、未就学児とホールで音楽を一緒に楽しみたい保護者が多くいることが分かり、定期的に開催していくことを考えています。

新たな鑑賞者や表現者の育成となる、子どものための文化事業は、その目的が達成されるゴール地点はなく、これからも種をまき続けることで、ひとつでも多くの芽が生まれるよう、根気強く事業を実施していきます。



●ジュニアハイスクールアウトリーチ (JHO)



●キッズオータムパーティー in かるぼーとキャンプ場

【4】すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

事業団は、優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民の裾野を広げる事業にも力を入れてきました。

2017(平成29)年度に、東京芸術劇場制作公演ジョン・ケアード演出の「ハムレット」を上演。内野聖陽、貫地谷しほりら豪華俳優陣による演劇公演は大きな反響を呼び、チケットは即日完売しました。これを機に、東京芸術劇場制作公演を高知で上演する機会が増えました。2018(平成30)年度には橋爪功主演の「Le Père 父」。コロナ禍をはさみ、2021(令和3)年度には岡本圭人と岡本健一、初の親子共演で話題となった「Le Fils 息子」。2022(令和4)年度には佐々木蔵之介主演舞台「守銭奴 ザ・マネー・クレイジー」。2023(令和5)年度には佐藤隆太主演「エブリ・プリリアント・シング」。2024(令和6)年度は若村麻由美らが出演した「Le Fils 息子」と「La Mère 母」のW公演を実施しました。一部の都市圏でしか観ることのできない公演を毎年のように高知で上演することで、文化の地域間格差を埋める一助となるよう努めてきました。

音楽公演では、2017(平成29)年度に井上道義指揮による大阪フィルハーモニー交響楽団のコンサート。2019(令和元)年度にはキエフ国立フィルハーモニー交響楽団「ふたつの第九コンサート」。2023(令和5)年度には「SIENA WIND ORCHESTRA 高知公演～プラスの祭典 シエナBESTコンサート～」を開催しました。

その他に、脚本家・劇作家の倉本聰が日本の家族史を描いた舞台「屋根」の公演(2015(平成27)年度)。ローラーアートの第一人者で知られるアーティスト、さとうたけしのライブペインティングと展示会(2016(平成28)年度)。大川村を舞台とした劇団TRASHMASTERSの公演「埋没」(2020(令和2)年度)。「埋没」では、大川村の協力も得て、村民を対象とした大川村公演も実施しました。

これらの公演は、新たな鑑賞者育成にも寄与しています。これまで、かるぽーとに足を運んだことのない方に、初めての鑑賞機会を提供する、「0」を「1」にする重要なプロセスだと自負しています。映像で知った情報と、本物に接した感動、これらを合わせることで、情報が深い知識になっていきます。本物を見て得た知識がたくさん集まって、その中から知恵やひらめきがでてくるからこそ、これからも、市民の方々の鑑賞欲求に応えることを目的とし、芸術・文化に興味を抱く機会を提供していきます。



● SIENA WIND ORCHESTRA 高知公演
～プラスの祭典 シエナBESTコンサート～



● 劇団 TRASHMASTERS「埋没」大川村公演

【5】 顕彰事業・出版事業・情報発信

【出版学術賞】

優れた学術研究の振興は、教育や文化だけでなく、社会・経済の発展を支えるものであり、研究の成果である出版物を広く市民に伝えることは、地域の発展に大きく寄与するものです。

「高知出版学術賞」は、高知県書店商業組合の協賛を得、その年の最も優れた学術出版を顕彰することにより学術研究の振興を図り、県勢の発展に貢献することを目的として、1990(平成2)年度に創設されました。対象を、高知県内に在住する者の学術的著述、または他県在住者で高知県に関する事項をテーマにした学術著書としています。著编者、内容のいずれかが高知に関わっていることを条件としており、地域への貢献が考慮されています。学術研究の各分野で活躍されている審査委員によって、毎回優れた学術的書籍が選ばれています。2014(平成26)年度からは「特別賞」を創設し、一層幅広い分野からの学術出版の振興・顕彰を進めています。

2022(令和4)年度は前年度に事業を休止していたため、2021(令和3)年から2022(令和4)年の2年間に発行された書籍を対象としました。

【文化高知】

事業団発足当初から発行している機関誌「文化高知」には、地方都市における文化の役割や、文化活動の持つ教育的側面といった文化論から、文化芸術に携わる個人、団体の活動について、大学研究者や在野識者の研究内容、さらに書店員による書籍紹介や、日々の面白い体験を話題にしたエッセイまで、毎号多彩な切り口で、さまざまな方々に執筆していただいています。事業団の実施した事業報告も記録し続け、事業団の歩みとともに年月を重ねた「文化高知」は2024(令和6)年度237号を数え、本誌に寄稿いただいた執筆者の数も延べ2,400人を超えました。表紙は、2011(平成23)年1月から国際デザイン・ビューティカレッジ(現 龍馬デザイン・ビューティ専門学校)の学生がデザインした作品で飾っています。

【写真コンテスト】

多様な視点で郷土を捉え、それを集積していくことで移り変わる高知の姿を記録し、高知のさまざまな表情を伝え、後世に残すことを目的として事業団設立の年である1984(昭和59)年度から毎年写真コンテストを行っていましたが、2021(令和3)年度から休止中です。過去の作品は、Instagramで一部を公開しています。



●写真コンテスト

【アーティストバンク】

事業団のホームページでは、高知県内で芸術表現活動を行うアーティストの人材情報を「アーティストバンク」として公開しています。これは、アーティストの活動内容を周知することで、市民がイベントを企画した際に直接依頼先を探すことを可能にしたもので、アーティストの発表の場の拡充にも繋がっています。2007(平成19)年度から開始し、現在は47の団体と個人が登録しています。

【出版事業】

地域に関するさまざまな研究や情報を発信する、地域に根差した出版事業も行ってきました。事業団最初の出版物で当時ベストセラーとなった『高知県方言辞典』をはじめ、民俗・歴史、自由民権関係など、研究書からエッセイ・聞き書きに至るまで多彩な出版活動に取り組んできました。現在は、既刊の書籍を販売しています。



●『高知県方言辞典』

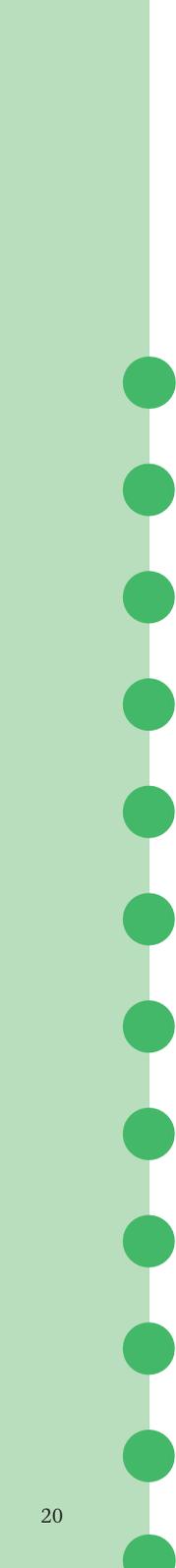
【かるちゃーず】

賛助会員制度は、1988(昭和63)年に創設しました。創設時、会員数は増加傾向にありましたが、2006(平成18)年頃から徐々に減少し、2016(平成28)年度に名称を「高知市文化振興事業団サポーターズクラブ」、愛称「Culちゃーず」と改称し、内容を変更しましたが、会員の増加には至りませんでした。2024(令和6)年度からは、より気軽に参加し、文化に親んでもらえるよう、LINEを利用した新制度「かるちゃーず」に改め、年会費が無料の情報発信に注力した制度としました。

【情報発信等】

機関誌「文化高知」の発行、かるぱーと広報「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」、テレビ局との共催によるCM放送、新聞社への取材依頼による告知記事、地元情報誌の告知枠などを通して各事業を広く周知し、事業団の情報提供や文化事業の広報に努めています。また、高知市役所の行政情報モニターを利用し広告を放映したり、幅広い年齢層へのPRとして、SNS (facebook、X、Instagram、LINE) とホームページをリンクさせたりしながら投稿を行っています。今後も、効果的な方法を考え取り組んでいきます。





2. 高知市文化祭事業

高知市文化祭は、高知市内で活動するさまざまな文化団体や市民に作品発表や公演の機会を提供することで市民の文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会をつくり、文化の振興・向上を図ることを目的として始まりました。1948(昭和23)年度に第1回高知市文化祭を開催して以来、規模・参加数などを増やしながらかつて発展してきました。

高知市文化祭事業は、毎年4月から6月に開催される高知市文化祭の活動支援事業、開幕行事、高知市展の3つの事業から成り立ち、各種文化団体や個人・報道機関などから事業団が委嘱した委員で執行委員会を組織し企画・運営を行っています。その中の高知市展は、ジャンル・出品数ともに膨大なため、市展専門部ならびに市展代表委員会を独自に組織し事業を実施しています。

【1】活動支援事業

芸術・文化団体が4月～6月頃に高知市で開催する事業を、高知市文化祭の参加行事として公募し、資金面で団体の活動を支援しています。また、「高知市文化祭参加行事ガイド」を発行し、鑑賞の一助としています。

2006(平成18)年度に助成の制度を一部見直しました。文化活動の「継続」を支援することに軸足を置きつつも、事業内容を精査し、より適正な支援を実施しています。

既存団体の高齢化や後継者不足、支援制度の形骸化などさまざまな要因により、年々、申請団体の規模縮小や申請数の減少といった動きが進んでいます。そこに追い打ちをかけるようにコロナ禍に入り、2019(令和元)年度は41団体の参加がありましたが、2024(令和6)年度には27団体にまで減りました。しかし、映像・演劇・音楽・舞踊・文芸・展示・文学などの行事を開催するさまざまな文化団体がこの支援を利用し、市民文化活動の振興と発展、そして継承に力を注いでいます。

このため、事業団はこれまで築いてきたネットワークを活かしながら情報収集を進め、執行委員会とともに若い世代の団体に積極的に働きかけることが必要となっています。

これからも各々の団体同士、または各団体と事業団が連携することで、高知市文化祭を活性化させ、市民の文化活動がより重層的に発展していくよう努めていきます。



●高知市文化祭参加行事ガイド2023



●文化祭参加行事「総合文芸展」(主催：高知ペンクラブ)

[2] 開幕行事

開幕行事は毎年4月から6月の期間に開催される高知市文化祭の開幕を告げる舞台公演で、1987(昭和62)年度の第39回高知市文化祭から実施されています。毎年、ジャンルを変えてテーマを設定し、複合的な手作り公演を制作しています。

事業団が初めて受託した2002(平成14)年度は、かるぼーとの開館記念として市民ミュージカル「RYOMAの夢」を制作・発表しました。その成果を活かし、翌年はここで育ったスタッフを中心に創作演劇「純信お馬」を制作。出演者もミュージカル出演者を中心に呼びかけ、新たに公募も行いました。

2004(平成16)年度から現在までは、文化連合体が主体性を保つ観点から主に高知市文化協会に制作を依頼し上演しています。高知市文化協会に依頼することにより、異ジャンルとのコラボレーション、例えば詩吟+日舞、民謡・民踊+ダンス、オペラ+芝居など、各団体との連携を深めながら毎年バラエティ豊かな舞台作品を提供することが可能になりました。

さらに、郷土を題材にした演目も多く、四万十川を舞台とした2011(平成23)年度の「オペラ四万十」、いの町を舞台とした2012(平成24)年度の「土佐七色紙伝説」など、それぞれ舞台の物語となった地域からの参加も得て、地域の文化交流にも役立っています。

2018(平成30)年度には太鼓芸能集団「鼓童」と高知のダンサーによる躍動感あふれるステージ「土佐の息吹」、2019(令和元)年度には優しく懐かしく郷愁を誘う大正琴の音色を演奏・演劇で披露した「大正琴でつづる日本の曲」など、新しい試みにも次々と取り組んでいます。

2020(令和2)年度～2022(令和4)年度はコロナ禍のため中止としましたが、2023(令和5)年度10月には、かるぼーと改修工事が終了後のリニューアル記念として市民参加型の舞台「ミュージカル空海～HERO～」を実施しました。

会場運営やチケット販売などのノウハウを持つ事業団と高知市文化協会とがよりよい協働の仕組みをつくり、各文化団体の協力を得ながら、多くの市民の参加による質の高い作品をつくり鑑賞する機会を広げるよう努めています。



●土佐の息吹



●ミュージカル空海～HERO～

[3] 高知市展

アンデパンダン方式(公募・無審査)による高知市展は、「市民が自由に参加できる美術展」を望む声から生まれました。1948(昭和23)年度、高知市文化祭の一環として開催された市民美術展から発展し、今日に至っています。

開催当初は、会場を転々としていましたが、かるぼーとの開館後は市民ギャラリーという拠点ができました。絵画(洋画)・日本画・書道・先端美術(立体)・彫刻・陶芸・工芸・写真・ペン字・デザインの10部門からなる総合美術展に育った市展は、会場の市民ギャラリー全体を活かす展示により、かるぼーとの歩みとともに親しまれてきました。

また、1998(平成10)年度の市展50周年を記念して、高知市の姉妹都市である北海道北見市との美術交流を始めました。以降、毎年、会場には北見市から送られてきた約25点の作品を展示しています。高知市からは、市展出品作品の中から選出した約30点が、その年の秋に開催される北見市の総合美術展に展示され、高知の作家の熱を伝えています。1998(平成10)年度と、70周年を迎えた2017(平成29)年度には、作品交流だけでなく、作家による人的交流も行い、互いに良い刺激を受けています。

市展では作品の発表・鑑賞だけではなく、作品研究や体験の機会も積極的に設けています。市展関連行事として、体験講習会、出品作品講評会、講演会など、さまざまな形態で各部門が独自に開催しています。

さらに、次世代の表現者・鑑賞者を育成することを目的にし、子どもたちを対象とした美術を体験するイベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」を実施しています。市展50周年の記念事業として始まり、今では多くの子どもたちを集める人気の美術ワークショップになっています。この時の参加者が、後に美術を専門的に学ぶ学生となり、ボランティアとして子どもたちを指導するなど、嬉しい成果も生まれています。

これらの関連行事は、それぞれのジャンルの指導的立場にある方や作家で構成された専門委員会が企画運営を行っています。関連行事の実施を含め通常展の準備・展示作業なども専門委員のボランティアによって行われ、年間を通して市民協働で市展をつくり上げています。

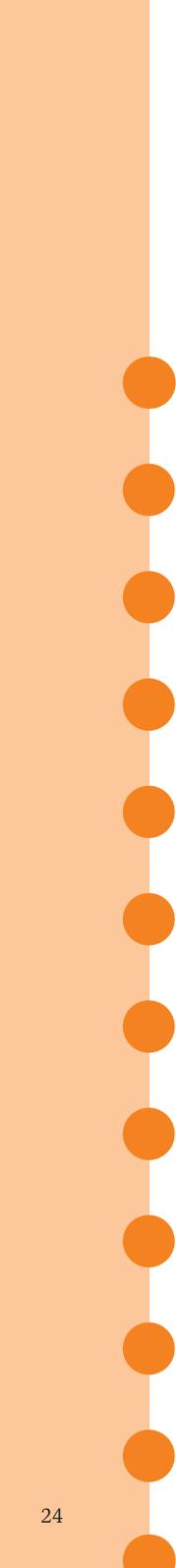
こうした姿は、アンデパンダン展ならではの姿といえます。これからも広報の充実や各部門の活発な活動を支援するための体制づくりに努め、誇りある高知市展をさらに発展させていきます。



●北見市訪問団との交流



●あなたダビンチ ぼくピカソ



3. 中央公民館事業

かるぼーとに高知市立中央公民館が移設されたことにともない、市民の生涯学習活動の一助となるさまざまな講座や事業の実施、また公民館施設の管理運営業務が事業団に委託されました。教養の向上や健康の増進を目指し、「市民学校」「市民講座」「いきいきセカンド☆ライブ講座」「高知市民の大学」「市民映画会」「高知市民頭脳スポーツ大会」「高知市夏季大学」など、多様な公民館事業を通じて地域における文化力の引き上げに寄与するほか、コミュニティ施設として中央公民館の利用を促進し、社会福祉の増進、地域活性化に向けて取り組んでいます。

【1】各種講座事業

初心者に向けたカリキュラムで実生活に活かせる知識や技術を学び、創作・達成の喜びや受講生同士の交流を目的とした「市民学校」。多彩な顔ぶれの講師を迎え適時な話題や趣味の世界を広げるテーマを取り上げて生涯学習活動への参加のきっかけづくりになることを目指す「市民講座」。それぞれ毎回多くの受講生が集い、充実した時間を過ごしています。「いきいきセカンド☆ライフ講座」は、シニア世代の健康保持や生きがいづくりを目的とした各種さまざまな講座を開催するとともに、同世代同士のふれあいや学習を通して、受講生が高齢期を心豊かに過ごせる場となることを目指しています。

「高知市民の大学」は、每期さまざまなテーマを取り上げ、その名のとおりアカデミックな講義内容でありながらも、講師らがその分野を初めて学ぶ人にも分かりやすい伝え方に工夫を凝らし、受講生も熱心に聴講しています。運営は県内の大学教員を中心に組織された高知市民の大学運営委員会と共催で、テーマの選定、講座内容の検討から講師の交渉まで運営委員の手で行われています。

「市民映画会」、「高知市民頭脳スポーツ大会」も同様に、専門的な知識を持つ市民からなる運営委員会(映画)、実行委員会(頭脳スポーツ)が、事業団とともに企画・運営しています。

「市民映画会」では、興行映画のうち高知県内の映画館では未公開かつ質の高い作品を低廉で上映し文化教養の向上を目指しています。また商業映画館の少ない高知において市民の映画鑑賞の機会を増やすことで映画文化の発展にも寄与しています。2023(令和5)年9月には第200回の節目を迎え、スペシャルゲストとして俳優・内野聖陽を迎えてのトークイベントや、シンガーソングライター寺尾紗穂のライブ&トークイベントもあわせた記念上映会を開催し、多くの市民映画会ファンが楽しみました。



●市民学校



●いきいきセカンド☆ライフ講座

「高知市民頭脳スポーツ大会」は、囲碁・将棋・オセロ・連珠・チェスの5種目からなる競技会で、市内外から参加者が集まります。知的スポーツによる精神修養、鍛錬、また技術の向上はもとより競技者同士の親睦や交流の場となることを目的としています。2019(令和元)年度の第50回大会以降は休止しています。

「高知市夏季大学」は1951(昭和26)年度、中央公民館設立の翌年度にスタートしました。政治、経済、科学、スポーツ、教育、文学、歴史、芸能、健康、福祉など多岐にわたるジャンルの第一線で活躍している講師をお招きし、現在は10日間の日程で開催しています。「市民の知的開発、文化教養の向上、情操の涵養を図る」という開講当初に掲げられた目的を現在も引き継ぎながら、市民が夏季大学に寄せる大きな期待に応えられるよう、運営や講師の選考方法についてもその都度検討・見直しを図っています。課題であった若年層の受講生増加への取組として、2015(平成27)年度から高校生、大学生らを対象とした「トライアル聴講(現 学生受講券)」という新しい受講の形を取り入れました。まずは夏季大学に足を一步踏み入れてもらうことを目的としました。2021(令和3)年度には第70回の開催を記念して、日程を10日から1日増やして開催しました。今後も、時代とともに多様化する市民の知的欲求に応えるべく、その関心の先を常に注視し、幅広い世代がともに集い、考え、学び合う、魅力ある夏季大学を目指していきます。

公民館の各種事業は、多様化・高度化する市民の学習ニーズに沿いながら、社会教育・生涯学習の立場から現代的課題に対応することが求められています。これまで各事業に多くの受講生・参加者を迎えることができた一方、子どもや若者、働く世代らの参加は少ないなど、まだまだ課題があると言えます。全ての世代が公民館に気軽に集い学べるよう、今後も事業団ならではの特色を活かし充実したプログラムの提供に努めていきます。



●高知市民頭脳スポーツ大会



●高知市夏季大学

【2】貸室事業

中央公民館は、新しい時代に対応した創造の場を提供するため、また多様化する市民のニーズに応えるため、かるぽーと内に設置されました。9階に大小4つの学習室や和室3室、茶室、10階に調理室、絵画室、彫塑・陶芸室(窯室含む)、工芸室、最上階の11階には大講義室、音楽室、軽運動室が設けられ、生涯学習の場所として多くの方に活用されています。2022(令和4)年度には、竣工から20年が経過し施設全体の劣化も見られたことから、1年間休館して大規模改修工事が行われました。大講義室や音楽室、陶芸窯室などの機器が最新設備となったほか、トイレのバリアフリー化、照明のLED化、各階ロビー及び廊下へのフリーWi-Fi設置など、利便性を向上させました。

稼働率においては、2004(平成16)年度をピークに下降傾向となり、2010(平成22)年度以降はほぼ横ばいで推移していましたが、2020(令和2)年度以降はコロナ禍の影響から大きく低下しています。施設利用を促進し、また情報化社会の需要に応えるため、2022(令和4)年度から新たな施設予約システムを導入しました。インターネットでの空室状況の確認や予約を可能とすることで、気軽な利用に繋げるべく運用しています。

全国大会や学会、大学入試など、規模の大きな会議・催し物は優先的に予約を受け付けることで利用促進に繋げており、毎年「全国高等学校漫画選手権大会 まんが甲子園」や「高知県高等学校総合文化祭」などで活用されているほか、2018(平成30)年10月には「第38回全国豊かな海づくり大会」にも協力しました。

そのほか、施設活用に向けての働きかけとして、高知市が認定する育成団体や生涯学習サークルに対し高知市と連携しながら利便性を高めるのに加え、民間営利社会教育事業者に対する使用許可の拡大などに取り組んでいます。あわせて、2023(令和5)年4月に高知市が中央公民館使用許可等基準を定め、明確な貸室基準に基づく公正な運営も求められています。

今後も自発的な生涯学習の場を提供する社会教育施設として、また、地域の交流を活性化させるコミュニティ施設として、市民に寄り添い、多くの方が集い学び合える空間となるよう、中央公民館の運営に努めていきます。



●和室



●軽運動室

4. 横山隆一記念まんが館事業

横山隆一記念まんが館(以下「まんが館」)は、高知市名誉市民であり、日本のまんが家として初めて文化功労者となった横山隆一を記念して、2002(平成14)年4月7日に高知市文化プラザかるぼーと内に開館しました。事業団は、準備段階から関わり、開館以降も高知市から運営を委託されています。

まんが館は、隆一の業績を顕彰し、後世に伝えることを第一の目標としています。それと同時に、まんが文化に関する資料を収集・保存・研究し、その成果を発信するとともに、国内外の関係機関などと連携した活動を通してまんが文化の振興を図り、国際的な視野でまんが文化の情報を受発信するまんが文化の情報センターを目指しています。そのほか、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら知的・創造的な刺激を受ける学習・交流の場の創出を掲げています。また、2022(令和4)年4月には博物館法が改正され、職員の養成・研修及び資料のデジタルアーカイブの作成と公開が博物館の事業として新たに位置付けられました。

まんが館は、これらの目的や博物館として求められる役割に則って、「調査研究」、「収集保存」、「展示」、「情報提供・連携」、「交流普及」などの事業を行っています。

【1】 調査研究

まんが館では、隆一やその資料、国内外のまんが文化に関する調査研究を行っています。まんが館の収蔵庫には横山家から寄贈された資料が保管されていますが、その多くは未だ整理できておらず、順次調査・作業を進めています。

2016(平成28)年度には隆一の代表的キャラクター・フクちゃん誕生80周年を迎えるにあたり、新資料と未公開資料の調査のもと「みんなの友だち・フクちゃん展」を開催し、2017(平成29)年度には隆一の「珍コレクション」を調査し、開館15周年企画展「隆一 珍コレクション展～珍品・迷品・お蔵出し!～」として展示公開しました。隆一が没頭したコレクションのひとつであるカメラは500点以上が保管されており、2019(令和元)年度に専門家とともに撮影や分類作業を行い、名称や製造年代の特定をしました。2020(令和2)年度には、1936(昭和11)年から1944(昭和19)年まで朝日新聞に掲載された『フクちゃん』の掲載年月日調査を行い、資料体系を整理した結果を企画展「フクちゃん ハジマリノ時代」にて紹介しました。

コロナ禍によって展示普及活動を縮小せざるを得なかった2020(令和2)年度から2021(令和3)年度当初にかけて、未整理資料の一部を分類し、以降の企画展で紹介することができました。そのほか2022(令和4)年度は、かるぼーと改修工事ともなう休館期間に、常設展示の資料調査・登録作業を行いました。

収蔵品には作品以外の日用品や郷土玩具、さまざまな道具類も多数保管されており、それらの資料を調査し、2023(令和5)年度に企画展「超我楽多展」にて一部公開しました。

外部から資料調査の依頼が来ることもあります。2023(令和5)年度には、早稲田大学から依頼があり関係資料の調査を行い、早稲田大学歴史館の企画展に資料を貸し出しました。また、隆一が手がけたアニメの資料や、英語版のフクちゃんについても問い合わせが続き、調査報告を行いました。

隆一没後、及びまんが館開館から20年以上が経ち、当時のまんが家関係者も少なくなり、情報収集が難しくなる中で、資料の詳細が分からなくなることが懸念されます。また、資料も100年経つものが出始めています。少しずつですが、着実に調査研究の歩みを進めていきます。



●開館15周年企画展
「隆一 珍コレクション展～珍品・迷品・お蔵出し!～」



●超我楽多展

【2】 収集保存

隆一に関する資料はすべて収集の対象とするとともに、他のまんが文化全体を視野に入れて取り組んでいます。

収蔵庫はIPM(総合的有害生物管理)の考え方に則り資料を管理しています。2022(令和4)年度、かるぼーと改修工事の際、収蔵庫内の加除湿機を更新し、適正な管理に必要な温湿度を比較的容易に保つことが可能になりました。限られた収蔵スペースに対し、新たな寄贈や購入によって資料の数が上回るなど、課題が残っていますが、収蔵環境を適正に保つよう努力を続けています。

まんが館未所蔵の関連書籍や、関係資料の寄贈の申し入れがあった際は、適宜受け入れするよう努めています。2017(平成29)年度に横山家から新たに絵画・絵本原画など400点余りの資料の寄贈を受け、翌年度の企画展「ゆかいな隆一えほん展」にて紹介しました。2020(令和2)年度には、一般の方から戦中の紙芝居「フクチャンのヨイコドモ」の寄贈を受け、企画展で展示したほか、動画配信サイトにて公開しました。

閲覧用図書は、隆一の関係資料や企画展関係書籍、各種賞を受賞した作品や話題性のある作品を中心に購入し、現在のまんが情勢を理解し、広く提供できるよう心がけています。

資料修復は、予算の都合もあり限界がありますが、調査研究の中で、優先度が高いと判断したものから順次行っています。その中でも劣化したアニメ映画フィルムは、まんが館での保存が難しいため、2021(令和3)年度に国立映画アーカイブへ保存手続きを行いました。

隆一関係資料をはじめ、漫画集団関係資料及び高知のまんが家関係資料の散逸を防ぐため、まんが館が収集保存の拠点となっていくよう努めていきます。



●建設時の第一収蔵庫



●絵本のクリーニング、背表紙・ノド部分の修理

[3] 展示

常設展示では隆一の世界を表現し、あわせて高知ゆかりのまんが家を紹介しています。企画展・特別展は、まんが館の収蔵品や研究成果を発表するとともに、国内外のまんが文化を紹介しています。企画展示は、隆一や収蔵品を扱うもの、高知に関するものなど年2～3回程度開催しています。

前述の横山家寄贈資料の調査研究成果を展示公開するのに加え、高知のまんが家を顕彰・紹介していくこともまんが館の重要な役割です。2018(平成30)年度の「EISAKU KUBONOUCHI(窪ノ内英策)原画展」では、民間企業との共催事業として開催することで、全国的にも人気の高い高知出身まんが家を紹介することができました。また、地元まんが活動の作品発表をする場として、高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会の「まんが・漫画・マンガ展!」を毎年開催し、地域に根差した重要な展示となっています。

そのほか高知に関連した企画展として、2021(令和3)年度には「先生は武市半平太!～黒江S介 高知で『サムライせんせい』展～」を実施しました。作品の展示だけでなく、この作品のために高知へ移住した作者の取組などもあわせて紹介し、さらに描き下ろしまんがの販売や中岡慎太郎との連携企画も行いました。2023(令和5年)度には、かるぽーとリニューアルオープン記念事業として「『竜とそばかすの姫』展～高知への遺産～」を開催しました。資料や映像展示を通して作品を紹介したほか、高知を題材にしたアニメーションが地域に対してどのような影響を与えたのか調査し、今後の文化的資源の可能性について、その展望をまとめました。

限られた予算から単独での開催が難しい全国規模の巡回展は民間企業との共催で実施したり、他の自治体や文化施設と連携しながら企画を充実させたり、まんが家と協力関係を築き関連イベントや限定グッズを用意したりと、工夫をしながら展示を企画し、さまざまなまんが文化を市民に提供してきました。これからも隆一の業績を後世に継承するとともに、まんが文化のより一層の振興を目指して、企画展示を開催していきたいと考えています。



● EISAKU KUBONOUCHI(窪ノ内英策)原画展



● 「竜とそばかすの姫」展～高知への遺産～

[4] 情報提供・連携

国内外の関連機関との交流を図り、情報の蓄積やネットワークの構築を進め、総合的な情報提供を行っています。

隆一の出版作品は現在絶版になっているため、新たな書籍の発行などを通して、作品・功績を後世に伝えていくための取組を行っています。2014(平成26)年度に、『横山隆一のフクちゃん365日+1』と『まんがの日記念・4コマまんが大賞10回記念誌』を、そして2022(令和4)年度には、幼少期から隆一作品に親しんでもらおうと創作絵本『ふうせんどり』を発行しました。

資料の公開については、まんが館ホームページで2019(令和元)年度から所蔵書籍の検索が、2021(令和3)年度には一部収蔵品の検索が可能となりました。2020(令和2)年度からは動画配信サイトでの収蔵品の紹介やSNSによる広報活動を開始しました。このようなインターネットを活用した収蔵品の公開及び広報活動の強化により、メディアの取材や来館のきっかけに繋がりました。また、国内外の研究者への情報提供により、研究書の出版、論文への引用など資料の活用がなされています。

2022(令和4)年の博物館法改正にともない、地域の多様な主体や他の博物館との連携が努力義務となりました。まんが館は、県内外施設への資料提供及び収蔵品の貸し出しといったこれまでの活動に加え、熊本県湯前まんが美術館(那須良輔記念館)からの提案により、2025(令和7)年度の合同巡回展開催に向けて協議を開始しました。そのほか、幹事館として参画する「こうちミュージアムネットワーク」や「四国地区博物館協議会」、「全国マンガ・アニメミュージアム連絡協議会」、「まんが王国・土佐推進協議会」、さらに2016(平成28)年度に発足した「お城下ネット(高知お城下文化施設の会)」にも参加し、他の施設との情報共有を図っています。

これからも、隆一作品に親しめる環境の整備、一層活用できる資料の提供、さまざまな機関との連携を通して、幅広い活動ができるように取り組んでいきます。



●『横山隆一のフクちゃん365日+1』



●創作絵本『ふうせんどり』

【5】交流普及

利用者がまんが文化に親しむ取組を積極的に展開するとともに、館報『FUKU-FUKU』の発行など、まんが館の活動を広く伝える情報発信を行っています。また、利用者のまんがに対する関心や理解を支援するため、ワークショップや各種講座を設けています。

2016(平成28)年度には外国の方が利用できる環境を整備するため、パンフレットや館内案内板、常設展示の解説文、またスマートフォン上のアプリケーション用解説ナレーションの多言語化を行いました。

来館者がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供する目的で、さまざまな「まんが体験イベント」を実施しています。子どもを対象にした夏休みまんが体験イベント「めざせ!まんが職人」では、絵を描くことと工作を組み合わせ、自由なまんが的発想を形にする作品づくりで、大変好評を得ています。また、児童クラブに出向き、子どもたちと関わる機会も設けました。今後も子どもたちに創作の楽しさを伝えるとともに、まんが館に親しみが持てるイベントを提供していきます。

4コマまんが大賞は、開館当初から賞の構想があり、のちに、やなせたかしさんからの賞創設の提案と協力の申し出により始まりました。隆一が4コマまんがの名手であること、4コマがまんがの基本であることなどから、募集を4コマまんがに限定し、日本漫画家協会が制定した「まんがの日」(11月3日文化の日)を盛り上げるため、名称は「まんがの日記念・4コマまんが大賞」となりました。2005(平成17)年度から継続開催しており、あわせて作品展も開催しています。

また「まんがの日」にちなんで、11月の第1土日には「まんざいーこうちまんがフェスティバル」を、市民有志によるこうちまんがフェスティバル実行委員会に委託して開催しています。「まんざい」は高知市中心市街地活性化基本計画のひとつで、まんが館は事務局として携わっています。コロナ禍においてはオンラインで開催、かるぽーと改修工事による休館中には市民参加型シンポジウムを開催と、形を変えながらも毎年イベントを継続し、2023(令和5)年度には第20回を迎えました。かねてから体制強化が課題となっていました。2021(令和3)年度に実行委員会を法人化するなど整備を進めています。



●まんが体験イベント



●まんざいーこうちまんがフェスティバル

40th
Anniversary

資料編

高知市文化振興事業団 30年の事業実績 (1984年度～2013年度) ※抜粋

<p>1984 (昭和59) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「文化高知」創刊 ・映画「アントニー・ガウディー」上映会／市民フォーラム ・「龍馬のうた」全国公募 ・第1回高知の映像コンテストと入選作品展 ・第1回高知市都市美デザイン賞（以下、1999年度第16回まで毎年実施） ・『図録・高知市史』の資料収集と編集（平成元年度まで継続）
<p>1985 (昭和60) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「龍馬のうた」入選歌詞への作曲演奏募集 ・美術座談会「シルクロードの東と西」 ・「龍馬サンバ」踊りの試演会／歌と踊りの完成披露会 ・市民フォーラム③「サンバを語ろう」 ・龍馬音楽祭 ・『高知県方言辞典』発行 ・文化・経済大講演会／日下公人（社団法人ソフト化経済センター専務理事）・三浦朱門（文化庁長官） ・第1回まちづくりセミナー・山本忠司（日本建築学会四国支部長） ・高知県方言辞典刊行記念講演会「土佐ことばを考えるタベ」 ・第2回高知の映像コンテストと入選作品展
<p>1986 (昭和61) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・映画会「活弁・活動大写真」 ・市民フォーラム④「高知とマンガ」／⑤「地域史研究者交流会」 ・ミュージカル脚本全国公募開始 ・特別企画「土佐の芸能」 ・ストーリーテリング研修会 ・第2回まちづくりセミナー・加藤一男（大阪芸術大学教授） ・文化講演会と交流パーティー・木津川計（立命館大学教授） ・出版事業：『土佐の芸能』、『中山高陽』、高知レポート『明日を創る』、方言ポスター「おらんくことばてんこもり」
<p>1987 (昭和62) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー高知・100 ・第3回高知の映像コンテストと入選作品展 ・中山高陽展／記念講演会 ・講演会「蘇れ！地方都市－市制100周年をふまえて－」 ・ミュージカル脚本入選作品決定（佳作3点） ・文化都市づくりセミナー①金子正則（元香川県知事）／②広松伝（柳川市国土調査課）・映画『柳川堀割物語』上映／③田村明（法政大学教授）／④弓倉恒男（（財）神戸市民文化振興財団専務理事兼事務局長） ・朗読公開講座'87 朗読を楽しむ・巖金四郎（声優） ・自由民権百年第3回全国集会－三大事件建白から百年－ ・ポーランドの〈子どもの目に映った戦争〉原画展 ・ポリクロスアート'88 ・第4回高知の映像コンテストと入選作品展 ・出版事業：『土佐自由民権資料集』、高知レポート2『いかにすれば都市の河川はよみがえるか』、高知レポート3『高知の森林と林業・山村』
<p>1988 (昭和63) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化セミナー①姫田忠義（民族文化映像研究所所長）／②神崎宣武（日本民具学会理事）／③葉山俊（藤沢市長）／④森本忠夫（東レ経営研究所長）／⑤板倉聖宣（国立教育研究所物理研究室長）／⑥佐橋慶（アイデア・バンク社長、伝承塾長）／⑦山根一眞（ノンフィクション作家）／⑧森木房恵（ユナイテッド航空スチュワーデス）／⑨上田篤（京都精華大学教授） ・ハローワールド・市民と留学生の交流会（全3回）／留学生による日本語弁論大会

<p>1988 (昭和63) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高知の文化を考える会（第1回～9回） ・高知写真&イラストコンテストと作品展 ・潘寅林ヴァイオリン・リサイタル ・「ミュージカル・RYOMA」第1期ミュージカル・スクール開校／オーディション ・円形劇場「世界は広いぜよ! 夢芝居 坂本龍馬」 ・ART ENERGY -これが芸術か!?- ・今井正監督ご夫妻を囲んで映画etc.を語る会 ・朗読公開講座'88 朗読を楽しむ・巖金四郎（声優） ・ビデオの楽しみ方講習会 ・第11回東京ビデオフェスティバルの入賞作品をみる会 ・第5回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・ミュージカル・RYOMAの制作 ・出版事業：高知レポート4『土佐の自由民権運動』、『土佐日記付方言土佐日記全訳注』
<p>1989 (平成元) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高知の文化を考える会（第10回～15回） ・文化セミナー①宮脇昭（横浜国立大学環境科学研究センター教授）／②岩本久則（漫画家）／③池田武邦（日本設計事務所代表取締役社長）／④香原志勢（立教大学一般教育部教授）／⑤小松和彦（大阪大学文学部助教授）／⑥三隅治雄（実践女子大学文学部教授）／⑦宮田光雄（東北大学法学部教授） ・「ミュージカル・RYOMA」第2期ミュージカル・スクール開校／オーディション ・ポリクロスアート'89 ・事業団発足5周年記念文化講演会・西島安則（京都大学総長） ・「高知市わがまち百景」の発表 ・高知市都市美デザイン賞5周年記念 入賞建築物パネル展示 ・ハローワールド・料理のつどい（全4回） ・高知市歴史講座『図録・高知市史』発刊記念 第1・2期 ・元吉恵子先生を迎えてオペラと合唱を楽しもう ・講座「方言で読む土佐日記」 ・民話語り部養成講座 ・「ミュージカル・RYOMA」公演 ・バス見学会「土佐日記」（南国市～室戸市） ・朗読公開講座'89 朗読を楽しむ・巖金四郎（声優） ・生活セミナー「高知塾」 ・高知の都市美を考えるフォーラム ・出版事業：『流れと波の科学』、『わがまち百景』／『図録・高知市史 考古～幕末・維新篇』高知市より発行
<p>1990 (平成2) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スイス・日本音楽交流－グラツィオース六重奏団 ・第6回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・高知の文化を考える会（第16回～17回） ・講座「流れと波の科学」／「高知の森林」 ・生活セミナー「高知塾」これであなたもことば美人／これであなたもことば美人Ⅱ／子どもたちの現在／土佐の風景術 ・文化セミナー①進士五十八（東京農業大学農学部教授）／②田中利見（上智大学経済学部教授）／③角本良平（交通評論家）／④石川光男（国際基督教大学教授）／⑤鎌田東二（国学院大学講師）／⑥高橋巖（日本人哲学協会代表） ・ハローワールド・料理のつどい（全4回） ・ウルマー・カンマー・アンサンブル ・Mexico Magico 利根山光人展 ・朗読公開講座'90 朗読を楽しむ・巖金四郎（声優） ・土佐ことば劇場

1990 (平成2) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・高知の都市美を考えるフォーラム ・第1回高知出版学術賞（以降毎年実施、2013年度で第24回） ・出版事業：『画帳の歳月』、『高知の森林』、『高知の文化を考える』、『高知県文学散歩』／高知市制100周年記念事業記録『自由の祭典』編集
1991 (平成3) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・アンサンブル金沢「モルダウ・カルテット」 ・講座「高知県文学散歩」／「現代木炭事情」／「土佐ことば」／「土佐ことば専科」 ・バス見学会「高知県文学散歩」（佐川～須崎等） ・文化セミナー①小山雄生（農水省農業環境技術研究所分析法研究室長）／②田中勝（国立公衆衛生院衛生工学部廃棄物工学室長）／③田中三彦（国際ネットワーク・ジェネシスプロジェクト代表）／④佐藤誠（熊本大学教育学部教授）／⑤鳥羽欽一郎（早稲田大学商学部教授）／⑥野田正彰（京都造形芸術大学教授） ・ハローワールド・料理のつどい（全5回） ・第2回土佐ことば劇場 ・オペラと合唱を楽しもう'91 ・田部井辰雄ギターコンサート ・野外展『風の中の立体たち』 ・ポリクロスアート'91／シンポジウム ・武政英策没10年記念コンサート「土佐ふるさとのうた」 ・古典四重奏団リサイタル'92 ・文化講演会と交流の夕べ・木津川計（立命館大学教授） ・高知の都市美を考えるフォーラム ・飛天コンサート高知公演 笛と大鼓の夕べ ・第8回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・出版事業：『ほのぼの子育て』、『土佐弁土佐日記』、高知レポート5『高知県の工業』
1992 (平成4) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回市民フロア企画展「高知市所蔵絵画展」 ・東京クラリネットクワイアー高知公演 ・土佐を味わう料理教室'92春（全4回）／秋冬（全4回） ・ハローワールド・料理のつどい（全5回） ・文化セミナー①成田康昭（中京大学社会学部助教授）／②広岡守穂（中央大学法学部教授）／③加藤尚武（千葉大学文学部教授）／④藤本浩之輔（京都大学教育学部教授）／⑤川本彰（明治学院大学社会学部教授）／⑥稲村博（筑波大学社会医学系助教授） ・ウルマー・カンマー・アンサンブル1992 ・合唱を楽しもう'92 ・「ミュージカル津野山物語」高知公演／橋原公演 ・リュートソング「エリザベス朝の愛の歌」 ・朗読公開講座'92 朗読を楽しむ・久米明（俳優） ・高知ニューイヤージュエツ・コンサート ・第9回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・出版事業：『土佐自由民権運動史』、高知レポート6『協同組合と地域づくり』
1993 (平成5) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐を味わう料理教室'93春（全4回）／秋冬（全4回） ・シリーズ「現代を読む」／「現代を読む」II／「現代を読む」III－現代と暹路 ・バス見学会 土佐・食の探訪－海の幸を求めて（土佐佐賀等）／土佐・祭り探訪－佐喜浜俄と獅子舞の旅 ・文化セミナー①小若順一（食品評論家、日本人孫基金事務局長）／②高田公理（武庫川女子大学教授）／③今福龍太（中部大学助教授）／④重松宗育（静岡大学教授）／⑤諏訪哲二（県立川越女子高校教諭、プロ教師の会会員） ・ハローワールド・料理のつどい（全5回） ・からだワークショップ

<p>1993 (平成5) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飛天コンサート高知公演'93 能楽の夕べ ・ポリクロスアート'93 ・我が夢の街ウィーン 内藤敏子チター演奏会 ・古典四重奏団リサイタル'93 ・市民フロア企画展第2回「田村晴彦・紙展」／第3回「武吉廣和展」 ・第10回高知の映像コンテスト〈写真展・高知を撮る〉入選作品展 ・出版事業：『高知のエスプリ』、『珍聞土佐物語』（上・下）、『幕末の青春－坂本龍馬の生涯』、高知レポート7『森林と林業の再生』、『土佐の自由民権運動』（2刷）／『スウェーデンの老人たち』編集
<p>1994 (平成6) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民フロア企画展第4回「山中美和展」／第5回「SEIGO（西悟）展」／第6回「玉造義隆展」／第7回「増田和剛展」／第8回「都築房子展」 ・飛天 高知公演'94 能楽の夕べ ・土佐を味わう料理教室'94春（全3回）／秋冬（全3回） ・バス見学会 土佐・食の探訪－山の幸を求めて（香北町等）／土佐・祭り探訪－津野山古式神楽の旅 ・（財）高知市文化振興事業団発足10周年記念祝賀会 ・17・18世紀のガンバ音楽 ・ハローワールド・料理のつどい（全5回） ・「地の会」展十周年記念高知展「日本画七人の鬼才たち」 ・ウルマー・カンマー・アンサンブル1994 ・高知の映像コンテスト10周年記念写真展「高知の風景」 ・合唱を楽しもう'94 ・文化セミナー①福土正博（東京経済大学助教授）／②榊山紘一（東京大学文学部教授）／③加藤仁（ノンフィクション作家）／④森まゆみ（地域雑誌『谷中・根津・千駄木』編集人）／⑤島田彰夫（宮崎大学教育学部教授） ・古典四重奏団リサイタル'94 ・（財）高知市文化振興事業団発足10周年記念講演会・佐高信 ・高知市都市美デザイン賞10周年記念展 ・朗読公開講座'95 朗読を楽しむ・真弓田一夫（俳優） ・ザイラーピアノデュオ春宵コンサート ・第11回写真コンテスト〈高知を撮る〉入選作品展（以下この名称で毎年実施、2013年度で第30回） ・出版事業：『思いつきりとめて子育て』、『土佐自由民権運動日録』、『「国際化」時代の山村・農林業問題』
<p>1995 (平成7) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飛天 高知公演'95 能楽の夕べ ・土佐を味わう料理教室'95春（全3回）／秋（全3回） ・バス見学会 土佐・食の探訪－大川村・白滝／土佐・祭り探訪－池川神楽の旅 ・ハローワールド・料理のつどい（全5回） ・モーツァルティアーデ・シンフォニー・オーケストラ高知公演 ・市民フロア企画展第9回「西緑展」／第10回「谷尚城展」 ・合唱を楽しもう'95 ・生活セミナー「高知塾」山の楽しみ 自分流／快適に老年ライフ ・古楽シリーズⅠ・麗しのアマリリ ・文化セミナー①布施英利（評論作家）／②上田紀行（愛媛大学教養部助教授）／③桑原知子（姫路獨協大学一般教育学部助教授） ・古楽シリーズⅡ 17・18世紀のガンバ音楽 ・ポリクロスアート'95 ・「ミュージカル『絵金』」ミュージカル・スクール（全5回） ・朗読公開講座'96 朗読を楽しむ・滝田裕介（劇団俳優座） ・出版事業：『清流を子らへ』、『高知の森林』（2刷）、『土佐弁土佐日記』（2刷）
<p>1996 (平成8) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐を味わう料理教室'96春（全3回） ・市民フロア企画展第11回「北古味可葉展」／第12回「徳広秀光新作画展」／第13回「小嶋博子展」

1996 (平成8) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・飛天 高知公演'96 能楽の夕べ ・ハローワールド・料理のつどい(全4回) ・山海塾 高知公演 ・ウルマー・カンマー・アンサンブル1996 ・文化セミナー①松本元(通産省工業技術院電子技術総合研究所首席研究官)／②竹田青剛(明治学院大学国際学部教授)／③岡まりな(大阪市立大学理学部助教授) ・生活セミナー「高知塾」もっと知ろう隣国アジア／自然を生かして快適生活 ・「ミュージカル『絵金』」公演 ・朗読公開講座'97 朗読を楽しむ・浅利香津代(女優) ・戦没画学生「祈りの絵」高知展 ・出版事業：高知レポート8『高知の高齢者と保健福祉』
1997 (平成9) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・古楽シリーズⅢ・ルネッサンスの肖像 ・土佐を味わう料理教室'97春(全3回)／秋(全3回) ・バス見学会「絵の中のぼくの村」(吾北村) ・ハローワールド・料理のつどい(全4回) ・ウルマー・シュパツェン・交流コンサート ・古楽シリーズⅣ・カテリーナ古楽合奏団 ・文化セミナー①小浜逸郎(批評家)／②佐倉統(横浜国立大学経営学部助教授)／③向山昌子(コピーライター) ・市民フロア企画展第14回「小笠原まき展」／第15回「弘浦和展」／第16回「太田宏昭写真展」 ・伊藤キム+輝く未来 ダンス公演／ダンス・ワークショップ ・短歌絶叫・福島泰樹1stコンサートin高知 ・朗読公開講座'98 朗読を楽しむ・久保つぎ子(著述業) ・高知市民ミュージカル脚本審査 ・出版事業：『植木枝盛の生涯』、『高知の農業』、『土佐の習俗－婚姻と子育て－』
1998 (平成10) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐を味わう料理教室'98春(全3回)／秋(全3回) ・ハローワールド・料理のつどい(全3回) ・市民フロア企画展第17回「宮田福美展」／第18回「キャンパスに遺す『四つ橋』展」／第19回「大石祥子“wa-shi”(和紙)展」 ・バス見学会 土佐・食の探訪－御殿そばとハーブ(大豊町)／土佐・祭り探訪－津野山神楽の旅 ・ウルマー・カンマー・アンサンブル1998 ・国本武春・うなりまSHOW'98 ・ミュージカル・ワークショップ ・朗読公開講座'99 朗読を楽しむ・有川博(俳優) ・「ミュージカル『光の中で…』」ミュージカル・スクール開講(全5回)／オーディション ・ポリクロスアート'99 ・出版事業：『やっさんのわくわく動物記』、『財団法人高知市文化振興事業団15年記念誌』
1999 (平成11) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐を味わう料理教室'99春(全3回)／早春編(全3回) ・創立15周年「祝賀会」 ・市民フロア企画展第20回「創立15周年記念『所藏品展』」／第21回「創立15周年記念『写真展・高知の記録』」／第22回「市川雅彦日本画展」 ・ハローワールド料理のつどい'99(全4回) ・イッセー尾形の都市生活カタログ ・創立15周年記念「都市美デザイン賞バスツアー」 ・ミュージカル「光の中で…」公演 ・国本武春「よっ、名調子！」

<p>2000 (平成12) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民フロア企画展第23回「新世紀の風Ⅰ－高知高校美術部」／第24回「新世紀の風Ⅱ－岡豊高校美術部」 ・「演劇ワークショップ2001」
<p>2001 (平成13) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高知市文化プラザ開館プレ事業「横山隆一コレクション展」／「月猫えほん音楽会」／「詩のボクシング講演会」／「詩のボクシング予選会」 ・市民フロア企画展第25回「新世紀の風Ⅲ－一井洋子展」／第26回「新世紀の風Ⅳ－石井葉子&横田章2人展」／第27回「新世紀の風Ⅴ－M1展」
<p>2002 (平成14) 年度</p>	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロバの音楽座「トーナードナの音楽会」 ・ドレスデン国立歌劇場管弦楽団 ・飛天能楽囃子演奏会高知公演2002 ・モーリス・ベジャールバレエ団「少年王」 ・歌舞伎舞踊公演十代目坂東三津五郎の世界 ・高知ポップス・オーケストラコンサート ・第1回詩のボクシング高知大会 ・華やぐパリの芸術家たち展 ・かわせみ座「パーレルセルの森にて」 ・亂★打 NANTA～COOKIN'BEATS～JAPAN TOUR 2002 ・演劇合同公演「HAMLET」 ・松本美和子&佐藤美枝子デュオ・リサイタル ・前進座公演ポケットミュージカル「かながえるカエルくん」 ・山海塾「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」 ・モネゴイル劇団「すなのなかのなみ」 ・ノエル・カワードのヒューマンコメディ「私生活」 ・伊藤キムダンスワークショップ2002 ・ハンガリー国立歌劇場「カルメン」 ・梯剛之ピアノリサイタル ・音楽創造ワークショップ ・山村誠一とドリームオーケストラ ・出版事業：『高知市歴史散歩』 <p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第54回高知市展／関連行事美術体感イベント「あなたダビンチぼくピカソ」（以降毎年実施、2013年度で市展は65回） ・第54回高知市文化祭開幕行事「RYOMAの夢」 ・中央公民館開館記念講演－渡辺淳一「男女の機微」 ・公民館利用サークル発表会 ・市民映画会第137回「マリー・アントワネットの首飾り」「シャンプー台の向こうに」／第138回「Dr. Tと女たち」「O[オー]」／第139回「海辺の家」「暗い日曜日」 ・中央公民館開館記念体験教室（14コース） ・中央公民館開館記念公民館結婚式 ・第52回高知市夏季大学（以降毎年実施、2013年度で63回） ・第33回高知市市民頭脳スポーツ大会（以降毎年実施、2013年度で44回） ・市民学校・市民学校作品展・年末特別教室・高知市民の大学・市民講座・高齢者教室（以降毎年実施、2013年度で市民学校は182回、市民の大学は74期） ・親子ふれあい教室／IT講習／成人セミナー

2002 (平成14) 年度	<p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追悼 横山隆一展 ・青柳裕介展 少年の日の心を忘れたくない ・漫画集団展 まんがのシャワー ・黒潮マンガ大賞作品展 ・よさこい高知国体スポーツまんがコンテスト ・よさこい高知国体スポーツまんが作品展 ・まんがによるまちおこしシンポジウム ・高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同原画展
2003 (平成15) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡本知高ソプラニスタ・リサイタル/追加公演 ・第2回詩のボクシング高知大会 ・OVER DRIVE EXHIBITION ・ババイヤ鈴木&西島千博with Bugs Under Groove公演 ・パッハアカデミー関西高知公演 ・土気ビックウインドオーケストラ高知公演 ・高知市文化体験プログラム支援事業 観客参加劇「宇宙探検～火星からの贈り物～」/「楽器の動物園」 ・ニブンノゴ! 高知ソロライブ ・サブカルチャーエキシビジョン「Future Kiss」 ・伊藤キム+輝く未来「階段主義」 ・「詩人たちの絵展」/ジョイントコンサート天満敦子 ・「Musical Freddie～少年フレディの物語～」 ・文化庁本物の舞台芸術体験事業モダンダンス公演「クラッシュタンゴ」「ありす」「クワドロ・フラメンコ」 ・朗読劇「父子杉」 ・ウィーン・ヴィルトゥオーゾ高知公演 ・FUJITSU CONCORD JAZZ FESTIVAL 2003 ・東京バレエ団シルヴィ・ギエム「ボレロ」 ・わらび座ミュージカル「つばめ」 ・劇団グループ38「小さなソナタ」 ・関西フィルハーモニー管弦楽団高知公演 <p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第55回高知市文化祭開幕行事 市民演劇「純信お馬」 ・市民映画会第140回「ホワイト・オランダ」/月のひつじ/第141回「ムーンライト・マイル」「ベッカムに恋して」/第142回「永遠のマリア・カラス」「少女の髪どめ」 ・親子ふれあい教室/パソコン講習/成人セミナー <p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隆一TAKARABAKO(たからばこ)～第1回所蔵資料展～ ・こうちまんがフェスティバル2003 ・まんが甲子園予選作品展 ・夏休みまんが体験イベント「めざせ! まんが職人」 ・改田昌直展～アーバン世界～ ・フランスコミック・アート展 ・まんが・漫画・マンガ展!

2004 (平成16) 年度	●自主文化事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・高知のアーティスト2004 - フェイクジャズオーケストラ ・わいわい！子ども音楽会 ・第3回詩のボクシング高知大会 ・高知市文化体験プログラム支援事業「声で遊ぼう！～小学生詩のボクシング～」／「創ってみよう！ミュージカル 宇宙旅行2」／「文楽・落語を体験しよう」／「ヴォイス・トレーニングに挑戦！」／「谷川さんと詩で遊ぼう」 ・バーデン市立劇場オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」 ・高知のアーティスト2004 - もっきんバード ・文化庁本物の舞台芸術体験事業 松山バレエ団公演 ・アイリッシュ・ダンス・カンパニー「トリニティー」 ・アイリッシュ・アコーディオン ジャッキー・デイリー ・高知市文化プラザ開館3周年・高知市文化振興事業団創立20周年記念事業「市民が歌う第九シンフォニー」 ・アンデルセン生誕200年記念公演オペラ人形劇「火打ち箱」 ・第21回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展／併催：写真コンテスト20周年記念展 ・亜門版ミュージカル「ファンタスティックス」 ・高知のアーティスト2004 - with the beatles box 2005 ・ミュージック・ストリーム～未来に輝く若き奏者たち～
	●高知市受託事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・第56回高知市文化祭開幕行事「土佐あっちこっち」 ・市民映画会第143回「クジラの島の少女」「ミッシェンクレオパトラ」／第144回「あなたにも書ける恋愛小説」「サロメ」／第145回「トスカーナの休日」「ル・ディヴォース～パリに恋して～」 ・親子ふれあい教室／パソコン講習
	●まんが館事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2004 ・知る・行く・遊ぶ～日本全国まんが巡り～展 ・まんがでオリンピック!!～日本漫画家協会展～ ・夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・あだち充の世界展 ・タマリンたんまり展 ・まんが・漫画・マンガ展！2005
2005 (平成17) 年度	●自主文化事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・幻燈劇と石見神楽「やまたのおろち」 ・わいわい！子ども音楽会 ・第4回詩のボクシング高知大会 ・高知市文化体験プログラム支援事業「声で遊ぼう！小中学生詩のボクシング」／「劇で遊ぼう～びっくり島の冒険」／「中高生ヴォーカルワークショップ」／「和楽器」／「本と遊ぼう2005」／「神楽体験ワークショップ」／「やってみよう人形劇」／オペラ人形劇「太っちょ子馬」 ・かるぼーと演劇ワークショップ2005「自分の軸が見つければ声も変わる」／学校派遣 ・フラメンコ「曽根崎心中」 ・アーティストバンクプログラム Live Palette vol.1／vol.2／vol.3 ・ミュージックストリーム2005 ・第1回美術作品コンクールConcours des Tableaux

2005 (平成17) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・アーティストバンク学校派遣事業 ・かるぽーとアートウェブ計画「歴史-九反田ことはじめ」／「食-メルカートピッツアを作ろう」 ・南河内万歳一座大演劇訓練大会高知編「台本書こうぜ!!!」 ・美術中級講座 彫塑スキルアップカリキュラム ・南河内万歳一座「仮面軍団」 ・Noism DANCE WORKSHOP 2006 ・プラスの祭典 THE BRASS FACTORY
	<p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第57回高知市文化祭開幕行事 詩吟と剣詩舞でつづる「土佐のあけぼの」 ・市民映画会第146回「モーターサイクル・ダイアリーズ」「イブラヒムおじさんとコーランの花たち」 ／第147回「ビヨンドtheシー～夢みるように歌えば」「アイ・アム・デビッド」／第148回「ラヴェンダーの咲く庭で」「愛をつづる詩」 ・親子ふれあい教室／パソコン講習
2006 (平成18) 年度	<p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・まんが甲子園歴代入賞作品展 ・CLAMP四(Su) 創作の秘密～a secret of creation～ ・2005夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・くさか里樹展～「ケイリン野郎」とともに～ ・まんさい-こうちまんがフェスティバル2005 ・まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2006
	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージカルワークショップ第1期／第2期／第3期 ・モネゴイル劇団「ラマシャンへの道」 ・わいわい！子ども音楽会 ・美術中級講座スキルアップカリキュラム 日本画／彫塑／陶芸／彫塑 ・アーティストバンクプログラム Live Palette vol.4／vol.5／vol.6／vol.7 ・第5回詩のボクシング高知大会 ・第1回Concours des Tabloux企画展「NO.5 AREA数奇画展 一上田奈保一」 ・「オペラ映画をあなたに」 ・ART NPO TACO×CUL-PORT ホリカワアートミーティング ・バーデン市立劇場オペラ「フィガロの結婚」 ・文化庁本物の舞台芸術体験事業 バレエ公演東京バレエ団「白鳥の湖」 ・かるぽーとアートウェブ計画「アート九反田くったんだ!?パンで顔をつくろう」／「九反田ことはじめ」／「知られざる『かるぽーと』を探る」 ・ミュージックストリーム2006 ・南河内万歳一座大演劇訓練大会高知編「台本読もうぜ!!!」 ・南河内万歳一座「百物語」 ・第2回美術作品コンクールConcours des Tableaux ・アーティストバンク学校派遣事業
	<p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第58回高知市文化祭開幕行事 創作舞踊「螢火・土佐風流」

2006 (平成18) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市民映画会第149回「理想の女」「綴り字のシーズン」／第150回「うつせみ」「ウォーク・ザ・ライン」／第151回「戦場のアリア」「幸せのポートレート」 ・親子ふれあい教室／パソコン講習
	<p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知のまんがあれこれ展 ・まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・山田章博展～幻想空間へのいざない～ ・2006夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・矢野徳・功兄弟展 ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2006 ・2006まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2007
2007 (平成19) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かるぼーとアートウェブ計画「まるごと・かるぼーとを考える！」 ・わいわい！子ども音楽会 ・キャンドルナイト2007かるぼーと&えこらぼ ・第6回詩のボクシング高知大会 ・美術中級講座スキルアップカリキュラム 彫塑／洋画／陶芸／日本画 ・親と子の楽しい音楽会 ・JAZZCHOR FREIBURG in Kochi 2007 ・ART NPO TACO×CUL-PORT ホリカワアートミーティング／関連事業ヤミーダンス「k Newman」 ・文化プラザ開館5周年事業 パーデン市立劇場オペラ「椿姫」 ・2試合制・選抜式詩のボクシング全国大会 ・クーベック・トリオピアノ三重奏「藍のソナタ」初演 ・ミュージックストリーム2007 ・第2回Concours des Tableaux企画展「雨の日～今井美琴・風景画展～」 ・第3回美術作品コンクールConcours des Tableaux ・アーティストバンク学校派遣事業 ・文化プラザ開館5周年事業 武政英策生誕100年 第5回市民ミュージカル「音の旅人」 ・アーティストバンクプログラムvol.8「吉井美賀ピアノリサイタル」
	<p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第59回高知市文化祭開幕行事 高知県バレエ協会「スプリングコンサート」 ・市民映画会第152回「リトル・ミス・サンシャイン」「オーロラ」／第153回「善き人のためのソナタ」／第154回「ポルベール〈帰郷〉」「プロヴァンスの贈り物」 ・親子ふれあい教室
	<p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2007高知のまんがあれこれ展 ・2007夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・横山隆一・手塚治虫二人展～フクちゃんからアトムへ～ ・高新まんが道場20周年記念展～みんな、まんがを描いてみる？～ ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2007

2007 (平成19) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2008
2008 (平成20) 年度	<p>●自主文化事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ART NPO TACO×CUL-PORT ホリカワアートミーティング2008 SPRING/AUTUMN/関連企画 CINEMA dub MONKS LIVE ・音楽座ミュージカル「リトルプリンス」 ・わいわい！こども音楽会 ・美しきイタリア音楽の夕べ パガニーニ合奏団高知公演 ・かるぽーと&えこらぼキャンドルナイト2008 ・宝くじ文化公演 劇団わらび座ミュージカル「火の鳥鳳凰編」 ・第7回詩のボクシング高知大会 ・バーデン市立劇場オペラ「リゴレット」 ・山海塾「時のなかの時ーとき」 ・ワールドミュージックナイト～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.1 WAYNO/vol.2 ティプトン・ヒル・ボーイズ ・美術中級講座スキルアップカリキュラム 洋画/彫刻/日本画/陶芸 ・第3回Concours des Tableaux企画展「久保菜月展-KUBO NATSUKI EXHIBITION-」 ・ジョイフルコンサートシリーズコーチ08「第九」 ・イツフォーリーズ公演「霧のむこうのふしぎな町」 ・ミュージックストリーム2008 ・第4回美術作品コンクールConcours des Tableaux
	<p>●高知市受託事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・第60回高知市文化祭開幕行事 武政英策生誕100年記念「歌・ありて・こそ」 ・市民映画会第155回「4分間のピアニスト」「ディスタービア」/第156回「その名にちなんで」「サラエボの花」/第157回「マンデラの名もなき看守」「悲しみが乾くまで」
	<p>●まんが館事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2008高知のまんがあれこれ展 ・隆一はなこぼこ～第2回所蔵品展～ ・2008夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・少女マンガパワー！ーつよく・やさしく・うつくしくー ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2008 ・第4回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2009
2009 (平成21) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・が～まるちよばサイレントコメディー JAPAN TOUR 2009 ・ART NPO TACO×CUL-PORT ホリカワアートミーティング2009 SPRING/AUTUMN ・谷川俊太郎・覚和歌子 詩のライブ&映画「ヤーチャイカ」 ・ワールドミュージックナイト～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.3 ミシュコ・プラヴィ/vol.4 イーデン・アトウッド ・森麻季ソプラノリサイタル ・第8回詩のボクシング高知大会 ・月猫えほん音楽会2009

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ARTIST BANK FESTIVAL ・ 京ことばで綴る源氏物語「若紫」の巻 ・ 美術中級講座スキルアップカリキュラム 彫刻／洋画／彫刻／陶芸 ・ 第4回Concours des Tableaux企画展「佐竹龍蔵展」 ・ わいわい！こども音楽会 ・ ミュージックストリーム2009 ・ 第5回美術作品コンクールConcours des Tableaux ・ "こころの劇場"劇団四季ミュージカル「人間になりたがった猫」 ・ 高校生演劇ワークショップ（講師：内藤裕敬） ・ 南河内万歳一座「似世物小屋」 ・ 音楽活性化事業「木管五重奏クインテット・アッシュ・ミニリサイタル」 ・ ハイチ地震救済コンサート「FROM 高知 TO ハイチ」 ・ World Music Journey vol.4～ピーター・バラカン他
<p style="text-align: center;">2009 (平成21) 年度</p>	<p style="text-align: center;">●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第61回高知市文化祭開幕行事「土佐いまむかし」 ・ 市民映画会第158回「あの日の指輪を待つきみへ」「パリ、恋人たちの2日間」／第159回「英国王給仕人に乾杯！」「シリアの花嫁」／第160回「路上のソリスト」「それでも恋するバルセロナ」
	<p style="text-align: center;">●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2009高知のまんがあれこれ展 ・ 第5回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・ 大フクちゃん展 ・ 2009夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・ きんこん・がじゅまる博～村岡マサヒロ・ももココロ二人展～ ・ まんさいーこうちまんがフェスティバル2009 ・ 第5回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・ まんが・漫画・マンガ展！2010
<p style="text-align: center;">2010 (平成22) 年度</p>	<p style="text-align: center;">●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ART NPO TACO×CUL-PORT ホリカワアートミーティング2010 SPRING／AUTUMN ・ GAIA CUATRO Japan Tour2010「WORLD JAZZ×AURORADANCE」 ・ ワールドミュージックナイト～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.5 WAYNO&木曜楽団／vol.6 ダイアン・ハブカ ・ キャンドルナイト「あかりのおと」 ・ Jazzchor Freiburg Japan Tour 2010 ・ ウィーンの森Buhneバーデン市劇場オペラ「ラ・ボエーム」 ・ うたおう！おどろう！アフリカ♪アフリカ♪ ・ 宝くじ文化公演 劇団わらび座ミュージカル「アトム」 ・ 美術中級講座スキルアッププログラム 洋画／彫刻 ・ 第5回Concours des Tableaux 企画展「横田章展 日々 Fairy Tale」 ・ ミュージックストリーム2010 ・ 第6回美術作品コンクールConcours des Tableaux ・ Concours des Tableaux 5周年記念美術鼎談「2010年代アートの行方を絵画から探る」 ・ 「こうちのたから音楽祭」オーディションライブ ・ 演劇大学 inこうち

2010
(平成22)
年度

- ・"こころの劇場"劇団四季ミュージカル「エルコスの祈り」
- ・音楽体験プログラム「それいけ！音楽たんけんたい！」

●高知市受託事業

- ・第62回高知市文化祭開幕行事 合唱リリック「であいの春」
- ・市民映画会第161回「正義のゆくえ」／「サンシャイン・クリーニング」／第162回「ジュリー&ジュリア」／「50歳の恋愛白書」／第163回「マイレージ、マイライフ」／「小さな命が呼ぶとき」

●まんが館事業

- ・第6回まんがの日記念・4コマまんが大賞
- ・2010高知のまんがあれこれ展
- ・2010夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」
- ・西原理恵子博覧会 パラハク
- ・まんが・漫画・マンガ展！2010秋
- ・まんざいーこうちまんがフェスティバル2010
- ・第6回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展

2011
(平成23)
年度

●自主文化事業

- ・WAYNO KOCHI genki up LIVE
- ・CUL-PORT×ART NPO TACO ホリカワアートミーティング2011 SPRING/FINAL
- ・フライドプライドと仲間たち「THE PARTY」
- ・World Music Night～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.7
- ・スリー・フォー・ブラジル／vol.8 ドス・オリエンタレス
- ・京都パッハ合唱団高知公演
- ・MOTTAINAI キッズフリーマーケット
- ・宝くじ文化公演 子供のためのシェイクスピアカンパニー「冬物語」
- ・ヤヒロトモヒロ・パーカッションワークショップ
- ・魅惑のメロディー バガニー二合奏団高知公演
- ・第9回詩のボクシング高知大会
- ・ゴスペルワークショップ
- ・杉ちゃん&鉄平リサイタルツアー2011
- ・かるぼーと北広場大階段「合唱&ゴスペルコンサート」
- ・美術中級講座スキルアップカリキュラム 洋画／彫刻
- ・「音の旅人」学校派遣事業
- ・第6回Concours des Tableaux 企画展「佐竹龍蔵展 他者たちの部屋」
- ・ミュージックストリーム2011
- ・第7回美術作品コンクール Concours des Tableaux
- ・World Music Journey vol.5～ピーター・バラカン他
- ・音楽活性化支援事業「ブラック・ボトム・プラス・バンド」
- ・"こころの劇場"劇団四季ミュージカル「はだかの王様」

●高知市受託事業

- ・第63回高知市文化祭開幕行事「オベラ四万十」
- ・市民映画会第164回「終着駅」「しあわせの雨傘」／第165回「アメイジング・グレイス」「抱きたいカンケイ」／第166回「親愛なるきみへ」「わたしを離さないで」

<p>2011 (平成23) 年度</p>	<p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2011高知のまんがあれこれ展 ・アンパンマンとやなせたかし大キャラクター展 ・2011夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・まんが・漫画・マンガ展！2011 ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2011 ・第7回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・生き物イキイキ漫画展（同時開催：隆一どうぶつえん）
<p>2012 (平成24) 年度</p>	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペースダンス・イン・ザ・チューブ ・高知市所蔵絵画展 ・ワールドミュージックフェスティバル ・ガラ・コンサート"ふるさとに贈る珠玉の歌声" ・演出家・俳優養成セミナー2012演劇大学 in こうち ・東京オアシス上映会&飯島奈美トークライブ ・「IMPACT from BACH」クラシック音楽とクラブミュージック ・World Music Night～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.9/vol.10/vol.11/vol.12 ・World Music Journey vol.6「ビーター・バラカンの選ぶビートルズの20曲」 ・MOTTAINAI キッズフリーマーケット ・松田弦ギターリサイタル ・第10回詩のボクシング高知大会 ・音楽体験プログラム「それいけ！音楽たんけんたい！」 ・バーデン市劇場オペラ「トスカ」 ・第6回高知市民ミュージカル「音の旅人」（再演） ・ベギー葉山歌手生活60周年記念コンサート ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート ・美術中級講座スキルアップカリキュラム 洋画/日本画 ・第7回美術作品コンクール Concours des Tableaux 企画展「HEAVENLYー土方佐代香展ー」 ・第8回美術作品コンクール Concours des Tableaux ・高知演劇ネットワーク演会合同公演 内藤裕敬作・演出「雨かしら」 ・南河内万歳一座「お馬鹿屋敷」 ・音楽活性化支援事業「神谷未穂ヴァイオリンコンサート」 <p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第64回高知市文化祭開幕行事「土佐七色紙伝説 あなたという希望を胸に…」 ・文化庁優秀映画鑑賞事業 市民映画会特別上映会「時代を駆け抜けたアイドルたち」 ・市民映画会第167回「ゲートの恋」「サラの鍵」/第168回「人生はピギナーズ」「最高の人生をあなたと」/第169回「マリリン7日間の恋」「だれもがクジラを愛してる。」 ・市民学校体験教室 <p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10周年ありがとう常設展示無料開放デー ・第8回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2012高知のまんがあれこれ展 ・2012夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」

<p>2012 (平成24) 年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・黒潮からのメッセージ～まんがと科学のコラボレーションによる作品展～ ・横山隆一・長谷川町子二人展～フクちゃん和サザエさんの時代～ ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2012 ・第8回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2013
<p>2013 (平成25) 年度</p>	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・World Music Night～世界の音楽と料理を楽しむタベ～vol.13/vol.14/vol.15 ・富士通コンコードジャズフェスティバル2013 ・山海塾「降りくるものななかでーとぼり」 ・MOTTAINAI キッズフリーマーケット ・宝くじ文化公演 仲道郁代×内藤裕敬 共同企画「窓の彼方へ」 ・アコーディオンの夜 ・こどものためのアートと音楽「3本の手のスケルツォ」 ・とさつ子タウン2013 ・Jazzchor Freiburg Japan Tour 2013 ・第11回詩のボクシング高知大会だけど四国大会 ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート ・美術中級講座洋画スキルアップカリキュラム ・リージョナルシアターモデル事業 こどものための演劇をつかったコミュニケーションワークショップ ・美術中級講座日本画スキルアップカリキュラム ・第8回美術作品コンクール Concours des Tableaux 企画展「絵のあるところ 上村菜々子展」 ・白A高知公演 ・演出家・俳優養成セミナー2013 演劇大学 in こうち ・第9回美術作品コンクール Concours des Tableaux ・映画「じんじん」上映会 ・高知の音楽活性化事業 大人のCMソングNo.1歌姫「村上ゆきコンサート」 ・CONNECT 2 CREATE「地域の劇場・アートセンターの未来を探る」 ・音楽体験プログラム「すすめ！音楽たんけんたい！」 <p>●高知市受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第65回高知市文化祭開幕行事「土佐の春、和の競演」 ・市民映画会第170回「シェフ！」「屋根裏部屋のマリアたち」/第171回「アンナ・カレリーナ」「マリーゴールド・ホテルで会いましょう」/第172回「インボッシブル」「ヒッチコック」 <p>●まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2013高知のまんがあれこれ展 ・2013夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・隆一墨にあそぶ～第3回所蔵品展～ ・青山剛昌の世界展ーデビュー作から名探偵コナンまでー ・まんさいーこうちまんがフェスティバル2013 ・第9回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・風立ちぬ原画展 同時開催 かぐや姫の物語原画展 ・まんが・漫画・マンガ展！2014

※2013（平成25）年度までの事業は、一部抜粋しています。
 全事業は、高知市文化振興事業団ホームページ（<https://www.kfca.jp>）で公開しています。

高知市文化振興事業団 31年～40年の事業実績 (2014年度～2023年度)

2014 (平成26) 年度	●自主文化事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ CONCORD JAZZ FESTIVAL IN JAPAN 2014 ・ World Music Night vol.16～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ ・ キッズフリーマーケット2014 ・ 東京デスロック「CEREMONY」 ・ ミュージカル「王様と私」 ・ とさつ子タウン2014 ・ 素展～Resources～ ・ 1966カルテット「THE BEATLES CLASSICS」 ・ 高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2014 ・ 弧の会 日本舞踊公演「コノカイズム」 ・ 高知の演劇推進プログラム「あらし」 ・ World Music Night vol.17～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ ・ 美術アドバンスドセミナー 絵画技法材料学－油系から水系へ ・ ザッハトルテ コンサートツアー2014「ドキッ ザッハだらけの演奏大会！～独占 ザッハの120分～」 ・ かるぼーと北広場大階段合唱コンサート ・ JAZZ NIGHT 木住野佳子コンサート ・ ミュージカル「クリスマス・キャロル」 ・ 南河内万歳一座「ジャングル」 ・ 第9回美術作品コンクール Concours des Tableaux 企画展「佐竹龍蔵展 あめかぜひと」 ・ カンパニー・ロディージョ「人生の贈り物」 ・ 第10回美術作品コンクール Concours des Tableaux ・ 大駱駝艦・田村一行 舞踏公演「薔薇とお接待」 ・ キラリふじみ・レパトリー「Mother-river Homing」 ・ 劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「ふたりのロッセ」 ・ 高知の音楽活性化事業「よんでんアンサンブルコンサート～動物の謝肉祭～」 ・ 第31回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展 ・ World Music Journey vol.7 ピーター・パラカンが語る「思想としてのロック」 ・ 第25回高知出版学術賞
	●高知市文化祭事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第66回高知市展「ポスターデザイン募集」 ・ 第66回高知市展「彫刻講習会」 ・ 第66回高知市展「一日作陶体験会」 ・ 第66回高知市文化祭開幕行事 吹奏楽&ゆかいな仲間達「子どもたちと楽しむ音楽会」 ・ 第66回高知市展「村岡センセイと4コマまんがをはじめよう!!」 ・ 第66回高知市展「水彩画講習会」 ・ 第66回高知市展「鳥獣戯画を模写してみよう!」 ・ 第66回高知市展 ・ 第66回高知市展美術体感イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」
	●中央公民館事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第75期高知市民の大学 ・ いきいきセカンド☆ライフ講座（旧高齢者教室）（前期） ・ No.183春の市民学校 ・ 初夏の市民講座 ・ 第45回高知市民頭脳スポーツ大会

	<ul style="list-style-type: none"> ・第173回市民映画会「31年目の夫婦げんか」「少女は自転車にのって」 ・第64回高知市夏季大学 ・No.184秋の市民学校 ・第174回市民映画会「あなたを抱きしめる日まで」「大統領の料理人」 ・第76期高知市民の大学 ・秋冬の市民講座 ・いきいきセカンド☆ライフ講座（後期） ・市民学校年末特別教室 ・市民学校作品展 ・第175回市民映画会「8月の家族たち」「パルフィ！人生に唄えば」
<p>2014 (平成26) 年度</p>	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第10回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2014高知のまんがあれこれ展 ・こんなにあるで！全国まんがコンテスト展～まんがの日記念・4コマまんが大賞10回記念～ ・2014夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・忍たま乱太郎ミュージアム～もっと知りたい忍たまのヒミツ～ ・まんさい12th-こうちまんがフェスティバル2014 ・2014冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！クリスマスイブ2」 ・第10回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・『横山隆一のフクちゃん365日+1』発行 ・まんが・漫画・マンガ展！2015 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同原画展 ・『まんがの日記念・4コマまんが大賞 10回記念誌』発行
<p>2015 (平成27) 年度</p>	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AUN」クラシック・オーケストラ コンサート ・ONE HARTZ STEEL ORCHESTRA Presents STEEL CARNIVAL ・イヴリー・ギトリス ヴァイオリン・リサイタル ・World Music Night vol.18～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ ・World Music Night vol.19～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ ・キッズフリーマーケット2015 ・とさっ子タウン2015 ・高知市文化振興事業団・高知こどもの図書館連携事業「エホン・デ・アソボン！」-西村繁男の絵本原画展- ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2015 ・美術アドバンスドセミナー 絵画技法材料学-油系から水系へII ・高知の演劇推進プログラムvol.2「5つの卵のはなし」 ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート ・World Music Night vol.20～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ ・0歳からの音楽コンサート かるぼーとスペシャル ・第10回美術作品コンクール Concours des Tableaux 企画展「旋回するノスタルジー 上島豊正展」 ・伊藤キム「高知GERO活動プロジェクト」 ・富良野GROUP公演 2016冬「屋根」倉本聡が描く日本の家族史 ・劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」 ・第32回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展 ・豊中市発 沖縄市・高知市連携演劇プロジェクト「PORTAL」 ・第26回高知出版学術賞

	<p>●高知市文化祭事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第67回高知市展「ポスターデザイン募集」 ・第67回高知市展「彫刻講習会」 ・第67回高知市展工芸講習会「とんぼ玉を作ってみよう！」 ・第67回高知市展「一日作陶体験会」 ・第67回高知市文化祭開幕行事「SUGA.～Spirits Never Die 受け継がれた虹色のバトン～」 ・第67回高知市展「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」 ・第67回高知市展関連行事「水彩画講習会」 ・第67回高知市展日本画講習会「オリジナルWASARAを描こう！」 ・第67回高知市展 ・第67回高知市展先端美術研究会 鞆の津ミュージアム櫛野展正がこっそり教える「おもしろい展覧会はこうやって作る！」 ・第67回高知市展美術体感イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」
<p>2015 (平成27) 年度</p>	<p>●中央公民館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第77期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライフ講座（前期） ・初夏の市民講座 ・No.185春の市民学校 ・第46回高知市民頭脳スポーツ大会 ・第176回市民映画会「グランド・ブダペスト・ホテル」「幸せのありがた」 ・第65回高知市夏季大学 ・第177回市民映画会「博士と彼女のセオリー」「妻への家路」 ・No.186秋の市民学校 ・第78期高知市民の大学 ・秋冬の市民講座 ・いきいきセカンド☆ライフ講座（秋） ・市民学校年末特別教室 ・市民学校作品展 ・第178回市民映画会「アリスのままで」「陽だまりハウスでマラソンを」 <p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第11回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2015高知のまんがあれこれ展 ・「マンガで世界を変えようとした男 ラルフ・ステッドマン」映画上映会 ・2015夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・安倍夜郎展～深夜食堂へいらっしやい～ ・まんさい13th-こうちまんがフェスティバル2015 ・第11回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・まんが・漫画・マンガ展！2016 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展
<p>2016 (平成28) 年度</p>	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's sing together！うたごえ in 高知 ・Forever Plaid ・竜馬四重奏コンサート～土佐維新の遍～ ・キッズフリーマーケット2016

2016
(平成28)
年度

- ・とさつ子タウン2016
- ・Takeshi Sato ローラーアートの世界… 2016 in Kochi
- ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2016
- ・World Music Night vol.21～世界の音楽と料理を楽しむタベ～
- ・World Music Night vol.22～世界の音楽と料理を楽しむタベ～ZAHANight
- ・公共ホール演劇ネットワーク事業「演出家だらけの青木さん家の奥さん」高知Ver.
- ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート
- ・美術アドバンスドセミナー 絵画技法材料学 - 西洋と日本の美術を技法材料で俯瞰する -
- ・伝統芸能のタベ 特別公演
- ・ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル
- ・舞台音響家のための公開講座<演劇コース>
- ・高知市文化振興事業団企画展vol1「WORKS それぞれの仕事～高知県若手陶芸家の作品展～」
- ・卵をとるのはだあれ？
- ・大駱駝艦 田村一行 舞踏公演「土佐の山間より出づる」
- ・アドラー心理学入門講座
- ・劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「王子とこじき」
- ・第6回高知の音楽活性化事業「世界が聴き惚れるハーピスト 福井麻衣コンサート」
- ・第33回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展
- ・World Music Night vol.23～世界の音楽と料理を楽しむタベ～
- ・第27回高知出版学術賞

●高知市文化祭事業

- ・第68回高知市展「ポスターデザイン募集」
- ・第68回高知市展「彫刻講習会」
- ・第68回高知市展写真講習会「マットのカッティングと、写真交換式パネル」
- ・第68回高知市展「一日作陶体験会」
- ・第68回高知市文化祭開幕行事「土佐に生まれ、土佐が育んだ、文化の華」
- ・第68回高知市展 第2回「まんが家体験ブレまんが絵師Lesson」
- ・第68回高知市展工芸講習会「のぞいてみよう！万華鏡の世界」
- ・第68回高知市展日本画講習会「琳派に挑戦！～ミニ金屏風に描く～」
- ・第68回高知市展関連行事「水彩画講習会」
- ・第68回高知市展
- ・第68回高知市展美術体感イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」

●中央公民館事業

- ・第79期高知市民の大学
- ・いきいきセカンド☆ライブ講座（春）
- ・初夏の市民講座
- ・No.187春の市民学校
- ・第179回市民映画会「ボーイ・ソプラノ」「あの日の声を探して」
- ・第47回高知市民頭脳スポーツ大会
- ・第66回高知市夏季大学
- ・第180回市民映画会「キャロル」「マリーゴールド・ホテル～幸せへの第二章～」
- ・No.188秋の市民学校
- ・第80期高知市民の大学
- ・秋冬の市民講座
- ・いきいきセカンド☆ライブ講座（秋）
- ・市民学校年末特別教室

2016 (平成28) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市民学校作品展 ・第181回市民映画会「太陽のめざめ」「ロイヤル・ナイト」
	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第12回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・フクちゃん誕生80年記念「みんなの友だち・フクちゃん展」 ・フクちゃん誕生80年記念「フクちゃんとあそぼう！～ペーパーアートとおもちゃで“昭和”～展」 ・2016夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・2016高知のまんがあれこれ展&4コマまんが大賞作品展 ・まんさい14th-こうちまんがフェスティバル2016 ・2016冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！クリスマスイブ2」 ・村上もとか原画展～幕末を辿る、漫画『JIN-仁-』の世界～ ・まんが・漫画・マンガ展！2017 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展
2017 (平成29) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでもパーカッションととんでもサーカス ・ジョン・ケアド演出「ハムレット」 ・キッズフリーマーケット2017 ・ワンハーツ・スティールオーケストラ 15周年記念企画 高知のスティールパン祭「初々しい編」 ・ワンハーツ・スティールオーケストラ 15周年記念企画 高知でスティールパン祭「15周年編」 ・とさっ子タウン2017 ・東京楽竹団-TOKYO RAKUTAKEDAN- ・【中止】高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2017 ・かるぼーと大階段合唱コンサート ・井上道義指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団コンサート ・横坂源 チェロ・リサイタル ・高知市文化振興事業団企画展Vol.2 「撮ること、描くこと、一杉本春奈・上村菜々子作品展」 ・身体、言葉、音楽による ダンスパフォーマンス「人体について」 ・美術アドバンスドセミナー アーティストのための写真講座-自分の作品を上手に撮る技術を学ぶ- ・劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「ガンバの大冒険」 ・第7回高知の音楽活性化事業「Dual KOTO×KOTOコンサート～日本の伝統楽器・箏の響き～」 ・第34回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展 ・「報われません、勝つまでは」土佐弁Ver. 現役高校生版・かつて高校生だった者たち版 ・第28回高知出版学賞
	<p>●高知市文化祭事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第69回高知市展「ポスターデザイン募集」 ・第69回高知市展「彫刻講習会」 ・第69回高知市展「一日作陶体験会」 ・第69回高知市文化祭開幕行事「マンドリンオーケストラが描く幻想と物語」 ・第69回高知市展工芸講習会「丸台で組む 帯締め」 ・第69回高知市展 第3回「まんがが体験 プレまんが絵師Lesson」 ・第69回高知市展日本画講習会「琳派に挑戦！第2弾！～石州和紙に描く～」 ・第69回高知市展絵画講習会「楽しい抽象画教室」 ・第69回高知市展 ・第69回高知市展先端美術研究会「黒瀬陽平講演会 現代美術ってなんだろう」 ・第69回高知市展こどもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」

2017 (平成29) 年度	<p>●中央公民館事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・第81期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライブ講座（春） ・初夏の市民講座 ・No.189春の市民学校 ・第48回高知市民頭脳スポーツ大会 ・第182回市民映画会「ある天文学者の恋文」「92歳のパリジェンヌ」 ・第67回高知市夏季大学 ・No.190秋の市民学校 ・第183回市民映画会「ラビング 愛という名前のふたり」「たかが世界の終わり」 ・第82期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライブ講座（秋） ・秋冬の市民講座 ・市民学校年末特別教室 ・市民学校作品展 ・第184回市民映画会「光をくれた人」「カフェ・ソサエティ」
2018 (平成30) 年度	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・隆一珍コレクション展～珍品・迷品・お蔵出し！～ ・第13回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・2017夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」 ・ムーミン絵本の世界展 トーベ・ヤンソンの原作から、描きおろし新作絵本ができるまで ・まんさい15th-こうちまんがフェスティバル2017 ・第13回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・2017冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！クリスマスイブ2」 ・志国高知 幕末維新博関連企画「まんがで読む！幕末維新」展 ・まんが・漫画・マンガ展！2018 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展
	<p>●自主文化事業</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・フィジカルシアターカンパニーGERO「家族という名のゲーム」 ・キッズフリーマーケット2018 ・イタリア児童演劇 La Baracca 高知・愛媛ツアー「Una storia sottosopra（さかさまのお話）」 ・四国素展～芸術資本宣言～ ・サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス ・とさつ子タウン2018 ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018 ・武政メロディ×山村リズム～歌い継ぐ、高知で生まれた音楽たち～ ・チルドレン ・うたごえ in 高知 Part2～うたごえ出前喫茶がやってくる ・公共ホール演劇ネットワーク事業「桂九雀で田中啓文、こともあろうに内藤裕敏。笑酔亭梅寿謎解晰～立ち切れ線香の章」 ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート ・Kochi Art Messe -高知アートメッセ- ・第8回高知の音楽活性化事業「DIVE into JAZZ!! 新谷健介オノマトベの愉快なニューオリンズジャズライブ」 ・劇団四季ころこの劇場ファミリーミュージカル「王様の耳はロバの耳」 ・Le Père 父 ・バレエと音楽の出会い「Spring Special Concert in かるぼーと」

- ・第35回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展
- ・美術アドバンスドセミナー デッサンを主体としたより良い作品を描くための講座-鉛筆から羽根ペンまで-
- ・第29回高知出版学術賞

●高知市文化祭事業

- ・第70回高知市展「ポスターデザイン募集」
- ・第70回高知市展「彫刻講習会」
- ・第70回特別記念高知市文化祭開幕行事「土佐の息吹-鼓童と舞踊による芸術の融合-
- ・第70回高知市展「一日作陶体験会」
- ・第70回高知市展工芸講習会「土佐和紙でデコの土佐備長炭」
- ・第70回高知市展デザイン講習会 第4回「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」
- ・第70回高知市展絵画講習会「楽しいフレスコ画講習会」
- ・第70回高知市展絵画講習会「凹版版画講習会」
- ・第70回高知市展日本画講習会「北斎に挑戦！～和紙に描く～」
- ・第70回高知市展
- ・第70回高知市展写真研究会「中島健藏講演会」
- ・第70回高知市展こどもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」

●中央公民館事業

- ・第83期高知市民の大学
- ・いきいきセカンド☆ライフ講座（春）
- ・No.191春の市民学校
- ・初夏の市民講座
- ・第49回高知市民頭脳スポーツ大会
- ・第185回市民映画会「ドリーム」「人生はシネマティック！」
- ・第68回高知市夏季大学
- ・No.192秋の市民学校
- ・第186回市民映画会「ルージュの手紙」「ビッグ・シック ぼくたちの大いなる目ざめ」
- ・第84期高知市民の大学
- ・秋冬の市民講座
- ・いきいきセカンド☆ライフ講座（秋）
- ・市民学校作品展
- ・市民学校年末特別教室
- ・第187回市民映画会「ロング、ロングパケーション」「輝ける人生」

●横山隆一記念まんが館事業

- ・EISAKU KUBONOUCHI（窪之内英策）原画展
- ・第14回まんがの日記念・4コマまんが大賞
- ・ゆかいな隆一えほん展
- ・2018夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」
- ・2018高知のまんがあれこれ展＆高新まんが道場30年記念展
- ・まんさい16th-こうちまんがフェスティバル2018
- ・第14回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展
- ・2018冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！クリスマスイブ2」
- ・酒井敦美 光の切り絵展～心の中へ～
- ・まんが・漫画・マンガ展！2019 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展

2018
(平成30)
年度

●自主文化事業

- ・武田真治 feat. Shiho with special guest K
- ・キッズフリーマーケット2019
- ・とさっ子タウン2019
- ・第13回ごふく美馬伝統芸能のタベ 尾上右近 第1回高知公演
- ・空晴第18回公演「明日の遠まわり」
- ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2019
- ・キッズオータムパーティー in かるぼーとキャンプ場
- ・かるぼーと北広場大階段合唱コンサート
- ・キエフ国立フィルハーモニー交響楽団「ふたつの第九コンサート」
- ・Kochi Art Messe -高知アートメッセ- Vol.2
- ・ニッセイ名作シリーズ「ムーミン谷の夏まつり」
- ・田上パル「Q学」
- ・劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」
- ・【中止】佐藤隆太一人芝居「エブリ・プリリアント・シング～ありとあらゆるステキなこと～」
- ・【中止】第36回写真コンテスト「高知を撮る」入選作品展
- ・第30回高知出版学術賞

●高知市文化祭事業

- ・第71回高知市展「ポスターデザイン募集」
- ・第71回高知市展「彫刻講習会」
- ・第71回高知市展「一日作陶体験会」
- ・第71回高知市展工芸講習会「型染めでエコバッグを作ろう」
- ・第71回高知市文化祭開幕行事「大正琴でつづる日本の曲」
- ・第71回高知市展 第5回「まんが家体験 プレまんが絵師Lesson」
- ・第71回高知市展「絵画材料研究支持体篇～いろんな素材に描いてみよう～」
- ・第71回高知市展「岩絵具で源氏物語を描いてみよう！」
- ・第71回高知市展
- ・第71回高知市展「現代美術二等兵講演会 たどりついたらいつも駄美術」
- ・第71回高知市展子どもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」

●中央公民館事業

- ・第85期高知市民の大学
- ・いきいきセカンド☆ライブ講座（春）
- ・初夏の市民講座
- ・No.193春の市民学校
- ・第50回高知市民頭脳スポーツ大会
- ・第188回市民映画会「私は、マリア・カラス」「判決、ふたつの希望」
- ・第69回高知市夏季大会
- ・No.194秋の市民学校
- ・第189回市民映画会「記者たち 衝撃と畏怖の真実」「マダムのおかしな晩餐会」
- ・第86期高知市民の大学
- ・秋冬の市民講座
- ・いきいきセカンド☆ライブ講座（秋）
- ・市民学校年末特別教室
- ・市民学校作品展

2019
（平成31/
令和元
年度）

2019 (平成31/ 令和元 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・第190回市民映画会 「誰もがそれを知っている」「あなたの名前を呼べたなら」
	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・この史代のギガタウン“漫符図譜”展 ・2019高知のまんが・漫画・マンガ展! ・2019夏休みまんが体験イベント「めざせ!まんが職人」 ・かいけつゾロリ大冒険展 ・まんさい17th-こうちまんがフェスティバル2019 ・第15回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・2019冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう!プレクリスマス」 ・「カメラと隆一〜集めることに意味がある〜」展
2020 (令和2) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【中止】キッズフリーマーケット2020 ・【中止】プラハ・チェロ・カルテット日本ツアー高知公演 ・【中止】とさつ子タウン2020 ・神保彰ワンマンオーケストラライブ 全国行脚2020 ・【中止】トーマス・オスターマイヤー演出「人形の家」 ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2020 (WEB開催) ・劇団TRASHMASTERS 第32回公演「埋没」四国ツアー高知公演 ・山村誠一ミュージックショー 祝☆還暦 ・第9回高知の音楽活性化事業「泉真由×松田弦 凱旋コンサート」 ・Kochi Art Messe -高知アートメッセ-Vol.3 ・【中止】針山愛美プロデュース「ニューイヤー・バレエ・トリプルビル」 ・【中止】劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル ・【中止】お宝本探し ・桂九雀・桂文我 落語会 ・第37回写真コンテスト高知を撮る 入選作品展 ・第31回高知出版学術賞
	<p>●高知市文化祭事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第72回高知市展「ポスターデザイン募集」 ・【中止】第72回高知市展「彫刻講習会」 ・【中止】第72回高知市展「作陶体験会」 ・【中止】第72回高知市文化祭開幕行事「KOCHI カル・フェス・オープニング筆山のゆかいな仲間たち」 ・【中止】第72回高知市展工芸講習会「型染めで持ち物を染めよう」 ・【中止】第72回高知市展書道講習会「書の小作品を作ろう！」 ・【中止】第72回高知市展デザイン講習会第6回「まんがが体験 プレまんが絵師Lesson」 ・【中止】第72回高知市展日本画講習会「『和の涼』団扇に花の絵を描く」 ・【中止】第72回高知市展絵画講習会「ヒトを描こう」 ・【中止】第72回高知市展 ・【中止】第72回高知市展子どもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」
	<p>●中央公民館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【中止】第87期高知市民の大学 ・【中止】No.195春の市民学校

2020
(令和2)
年度

- ・【中止】いきいきセカンド☆ライブ講座（春）
- ・【中止】初夏の市民講座
- ・【延期】第70回高知市夏季大学
- ・No.196秋の市民学校
- ・第191回市民映画会「ベル・カント～とらわれのエリア～」 「おしえて！ドクター・ルース」
- ・第88期高知市民の大学
- ・秋冬の市民講座
- ・いきいきセカンド☆ライブ講座（秋）
- ・第192回市民映画会「ペイン・アンド・グローリー」 「15年後のラブソング」
- ・市民学校年末 年始特別教室
- ・市民学校作品展
- ・第193回市民映画会「ジョーンの秘密」 「スペシャルズ！」

●横山隆一記念まんが館事業

- ・【延期】酒井敦美 光の切り絵展～いつもはじまり～
- ・第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞
- ・左古文男の「クセがつよい妖怪展」
- ・2020出張！夏休み放課後児童クラブまんが体験イベント「妖怪を描こう！」
- ・第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展
- ・まんさい18th-こうちまんがフェスティバル2020（オンライン開催）
- ・2020冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」
- ・フクチャン ハジマリノ時代
- ・まんが・漫画・マンガ展！2021 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展

2021
(令和3)
年度

●自主文化事業

- ・Let's 50 !! みんなあつまれ～高知市こども劇場50周年記念フェスティバル～
- ・【中止】プラハ・チェロ・カルテット日本ツアー高知公演
- ・【中止】とさつ子タウン2021
- ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2021（WEB開催）
- ・舞台「Le Fils 息子」高知公演
- ・to R mansion 「The SHOW」
- ・第10回高知の音楽活性化事業「アーバンサクソフォンカルテットコンサート」
- ・Noism0/Noism1「境界」同時上演『夏の名残のバラ』*井関佐和子 芸術選奨文部科学大臣賞受賞記念
- ・Kochi Art Messe -高知アートメッセ- Vol.4
- ・ミュージカル「かいけつゾロリ まほうつかいのでし」
- ・かるぼーと休館前の4週連続企画！第1弾「三遊亭円楽・風間杜夫・桃月庵白酒(休館前の)特別落語会!!!」
- ・【中止】かるぼーと休館前の4週連続企画！第2弾「かるぼーと de 音楽会」
- ・かるぼーと休館前の4週連続企画！第3弾「スタインウェイピアノの贅沢レッスン」
- ・【中止】かるぼーと休館前の4週連続企画！第4弾「壁面らくがき大会 in かるぼーと市民ギャラリー」

●高知市文化祭事業

- ・第73回高知市展「ポスターデザイン募集」
- ・第73回高知市展「彫刻講習会」
- ・第73回高知市展「作陶体験会」
- ・第73回高知市展工芸講習会「型染めで持ち物を染めよう」
- ・第73回高知市展書道講習会「書の小作品を作ろう！」
- ・【中止】第73回高知市展デザイン講習会「まんが家体験 プレまんが絵師Lesson」

2021 (令和3) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第73回高知市展絵画講習会「誰でも出来る抽象画講座」 ・第73回高知市展絵画講習会「筆を使わず自由に描こう」 ・第73回高知市展日本画講習会「『和の涼』団扇に花の絵を描く」 ・第73回高知市展 ・【中止】第73回高知市展こどもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」
	<p>●中央公民館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第89期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライフ講座（春） ・No.197春の市民学校 ・第194回市民映画会「また、あなたとブッククラブで」「タレントタイム 優しい歌」 ・第70回高知市夏季大学 ・【中止】No.198秋の市民学校 ・第195回市民映画会「秘密への招待状」「シラノ・ド・ベルジュラックに会いたい！」 ・秋冬の市民講座 ・第90期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライフ講座（秋） ・第196回市民映画会「沈黙のレジスタンス～ユダヤ孤児を救った芸術家～」 「天国にちがいない」
	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒井敦美 光の切り絵展～いつもはじまり～ ・第17回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・先生は武市半平太！～黒江S介 高知で『サムライせんせい』展～ ・教員のための博物館の日in横山隆一記念まんが館 ・2021夏休みまんが体験イベント 「魚々タワー下で魚々タワーモビルをつくらう！」 ・アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展 ・まんさい19th-こうちまんがフェスティバル2021（オンライン開催） ・第17回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・2021冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」 ・原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada：Finding“KAWAII” ・まんが・漫画・マンガ展！2022 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展
2022 (令和4) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアハイスクールアウトリーチ（JHO） ・「EBIKEN The SHOWTIME」ゲストパフォーマー：上西隆史、UniCircle Flow ・人形劇団ひとみ座 人形劇「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」 ・Dance Marché「星の王子さま」 ・【中止】高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2022 ・トークセッション「高知から発信する音楽表現」とハナカタマサキコンサート ・淡路人形浄瑠璃高知公演 ・佐々木蔵之介主演舞台「守銭奴 ザ・マネー・クレイジー」 ・宝くじ文化公演 秋川雅史 夏川りみ「ハートフルコンサート」 ・アートインレジデンス企画展「あなたの知らない鏡川-Mirage of KAGAMIGAWA-」 ・第11回高知の音楽活性化事業「金子三勇士ピアノリサイタル」 ・第32回高知出版学術賞

2022 (令和4) 年度	<p>●高知市文化祭事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第74回高知市展「ポスターデザイン募集」 ・第74回高知市展「彫刻講習会」 ・【中止】第74回高知市展「作陶体験会」 ・【中止】第74回高知市展ペン字講習会「くらしの書 インテリアの書」 ・【中止】第74回高知市展工芸講習会「シルクでしぼり染め」 ・第74回高知市展日本画講習会「扇面に若冲を描く」 ・第74回高知市展書道講習会「書の小作品を作ろう！」 ・第74回高知市展 ・【中止】第74回高知市展子どもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」
	<p>●中央公民館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第91期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライブ講座（春） ・第197回市民映画会「ダーク・ウォーターズ～巨大企業が恐れた男～」 「アイム・ユア・マン～恋人はアンドロイド～」 ・第71回高知市夏季大学 ・第198回市民映画会「天才ヴァイオリニストと消えた旋律」 「ゴヤの名画と優しい泥棒」 ・第92期高知市民の大学 ・いきいきセカンド☆ライブ講座（秋） ・第199回市民映画会「PLAN 75」 「選ばなかったみち」
	<p>●横山隆一記念まんが館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本『ふうせんどり』発行 ・第18回まんがの日記念・4コマまんが大賞 ・まんさい19.5th-こうちまんがフェスティバル2022 ・第18回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 ・2022冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」
2023 (令和5) 年度	<p>●自主文化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたの知らない鏡川-Mirage of KAGAMIGAWA-SELECT ・高知市文化プラザかるぼーと リニューアルオープン記念事業 SIENA WIND ORCHESTRA 高知公演～プラスの祭典 シエナBESTコンサート～ ・とさつ子タウン2023 ・声優朗読劇フォアレーゼン～深淵のまなざし～「長宗我部元親」 ・伊藤キム ソロダンス「ダミーズ」 ・高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2023 (20th) ・人形劇団むすび座「チト みどりのゆびをもつ少年」 ・クラシックキャラバン2023「煌めくガラ・コンサート高知公演」 ・「合唱組曲 四万十川」合唱団練習 ・佐藤隆太一人芝居「エブリ・プリリアント・シング～ありとあらゆるステキなこと～」 ・高知市文化プラザかるぼーと リニューアルオープン記念事業 第7回高知市民ミュージカル「Gift of Life ～にぎやかな植物園～」 ・Kochi Art Messe-高知アートメッセ-Vol.5 ・劇団四季こころの劇場ファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」 ・かるぼーと子ども音楽会

- ・ばぶれるりぐる「川にはとうぜんはしがある」
- ・第12回高知の音楽活性化事業「木管五重奏 Quintet H コンサート」
- ・第33回高知出版学術賞

●高知市文化祭事業

- ・第75回高知市展「ポスターデザイン募集」
- ・第75回高知市展「作陶体験会」
- ・第75回高知市展「彫刻講習会」
- ・第75回高知市展「水彩画講習会」
- ・第75回高知市展書道講習会「書の小作品を作ろう！」
- ・第75回高知市展工芸講習会「シルクでしぼり染め」
- ・第75回高知市展
- ・第75回高知市展子どもアートまつり「あなたダビンチ ぼくピカソ」
- ・第75回高知市展先端美術研究会「鴻池朋子さんを招いて～アーティスト・トークイベント」
- ・第75回高知市文化祭行事かるぽーとリニューアルオープン記念「ミュージカル空海～HERO～」

●中央公民館事業

- ・第93期高知市民の大学
- ・いきいきセカンド☆ライフ講座（春）
- ・No.199春の市民学校
- ・第72回高知市夏季大学
- ・第200回市民映画会－記念上映会－ ライブ&トークイベント 「転校生 さよならあなた」「モリコーネ 映画が恋した音楽家」「ニュー・シネマ・パラダイス」「オマーージュ」「ドリーム・ホース」「海難1890」
- ・No.200秋の市民学校
- ・第94期高知市民の大学
- ・いきいきセカンド☆ライフ講座（秋）
- ・市民講座
- ・第201回市民映画会「ウィ、シェフ！」「ウーマン・トーキング 私たちの選択」
- ・第202回市民映画会「ロスト・キング 500年越しの運命」「君は行く先を知らない」

●横山隆一記念まんが館事業

- ・高知市文化プラザかるぽーとリニューアルオープン記念事業「竜とそばかすの姫」展～高知への遺産～
- ・第19回まんがの日記念・4コマまんが大賞
- ・マンガの画材 アイシースクリーン展
- ・2023夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」
- ・教員のための博物館の日in横山隆一記念まんが館
- ・超我楽多（スーパーガラクタ）展
- ・まんさい20th－こうちまんがフェスティバル2023
- ・第19回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展
- ・2023冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」
- ・まんが・漫画・マンガ展！2024 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会 合同作品展

2023
(令和5)
年度

高知市文化振興事業団 理事・監事・評議員一覧 (五十音順・敬称略)

1984(昭和59)年度から2024(令和6)年12月まで

氏名	肩書 (最初の就任時)	任期	
秋山重晴	高知商工会議所常議員	1996.11 ~ 2000.4	理事
阿部紀夫	(行政・高知市)	2006.4 ~ 2010.3	専務理事
英保迪恵	(学識経験)	1984.5 ~ 2000.4	理事
井奥和男	高知県文化財団理事長	2018.6 ~ 2021.6	評議員
池上香	高知県文化生活部部長	2024.6 ~	評議員
池川順子	高知女子大学家政学部教授	1984.5 ~ 1991.12	理事
	高知女子大学学長	1991.12 ~ 1996.4	副理事長
池添正	高知新聞社会学芸部部長	2004.4 ~ 2006.3	評議員
池永昭文	高知市教育長	1995.12 ~ 1998.4	理事
石川浩之	高知新聞社会学芸部部長	2006.4 ~ 2008.3	評議員
石原文子	高知商工会議所女性会会長	2018.6 ~	理事
磯村陸雄	高知市議会議員	1987.6 ~ 1988.6	理事
一柳信幸	高知市副収入役	2005.4 ~ 2006.3	監事
井上良介	テレビ高知代表取締役社長	2016.6 ~ 2021.6	評議員
井上美智	(行政・高知市)	2010.4 ~ 2012.3	専務理事
岩井寿夫	高知新聞社代表取締役社長	2006.6 ~ 2008.5	副理事長
		2008.5 ~ 2011.10	理事
	高知新聞社相談役	2011.1 ~ 2014.6	理事長
岩崎尚夫	医師	1984.5 ~ 1988.3	理事
岩原圭祐	高知市教育次長	2021.7 ~ 2023.6	監事
植田浩二	高知市教育次長	2023.6 ~	監事
植田省三	高知市議会議員	1986.7 ~ 1991.5	理事
上田隆司	高知市企画財政部部長	2008.4 ~ 2010.3	評議員
上田真弓	医療ソーシャルワーカー	2000.4 ~ 2002.3	評議員
受田浩之	高知大学副学長、国際・地域連携センター長	2012.4 ~ 2018.6	理事
	高知大学学長	2024.6 ~	評議員
内川新吾	四国銀行地域振興部部長	2017.6 ~ 2018.6	監事
内川雅彦	高知新聞社会学芸部部長	2010.7 ~ 2012.3	評議員
内田純一	高知大学地域協働学部教授	2018.6 ~	理事
江口浩	(行政・高知市)	2001.4 ~ 2006.3	専務理事
	高知市副収入役	2006.4 ~ 2007.3	監事
海老塚和秀	竹林寺住職	2012.4 ~	理事
大野正貴	高知市総務部部長	2018.9 ~ 2020.6	評議員
大平武夫	市民ギャラリーを作る会会長	2000.4 ~ 2002.7	理事
岡村一雄	岡村病院院長	1984.5 ~ 1993.9	理事
岡本尚	(行政・高知市)	1989.5 ~ 1991.4	監事
岡本玲	高知県美術家協会理事	2004.4 ~ 2012.3	評議員
沖田良二	高知県経営者協会専務理事	2023.6 ~	評議員
小椋克己	高知市文化振興懇話会座長	2000.4 ~ 2004.3	理事
尾崎二郎	高知市議会議員	1984.5 ~ 1987.6	理事
片木太郎	画家	1996.4 ~ 1999.4	理事
甲藤卓雄	高知コンサートグループ理事長	2000.4 ~ 2004.3	評議員
		2004.4 ~ 2012.3	理事

氏 名	肩 書 （最初の就任時）	任 期	
鎌 倉 昭 浩	高知県文化財団理事長	2021. 7 ~	評 議 員
川 添 勤 一	高知市社会教育委員会委員長	2000. 4 ~ 2004. 3	理 事
川 村 直 哉	高知県経営者協会専務理事	2016. 6 ~ 2017. 6	評 議 員
川 村 行 宏	高知市企画部部長	1995. 4 ~ 1997. 4	理 事
	高知市教育長	1998. 4 ~ 1999. 5	理 事
川 崎 隆 二	四国銀行地域イノベーション部部長	2024. 9 ~	監 事
北 泰 子	香美市立美術館館長	2012. 4 ~ 2014. 6	評 議 員
北 村 光 甫	高知県華道協和会理事長	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
北 村 真 実	高知コンサートグループ	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
葛 目 雄 幸	高知市文化協会会長	2000. 5 ~ 2004. 3	理 事
国 光 ゆ かり	南の風社編集長	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
公 文 正	高知市副収入役	1986. 4 ~ 1989. 5	監 事
小 崎 千 鶴 子	高知市議会議員	1995. 6 ~ 1999. 5	理 事
小 長 谷 悠 紀	高知県立大学文化学部教授	2018. 6 ~ 2021. 3	理 事
近 藤 将 視	四国銀行法人サポート部副部長	2016. 6 ~ 2017. 6	監 事
西 原 光 宣	高知市教育次長	1984. 5 ~ 1986. 5	監 事
相 良 祐 輔	高知大学学長	2004. 4 ~ 2012. 3	理 事
櫻 井 克 年	高知大学学長	2018. 6 ~ 2024. 6	評 議 員
佐 竹 一 夫	高知市教育次長	1998.12 ~ 2001. 4	監 事
佐 竹 新 市	学校法人龍馬学園理事長	2012. 4 ~ 2018. 6	理 事
佐 竹 茂 市	学校法人龍馬学園学園長	2000. 4 ~ 2012. 3	理 事
佐 藤 公 子	ステンドグラス工房主宰	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
澤 田 章	高知市民ギャラリーの会会長	2006. 4 ~ 2010. 3	評 議 員
澤 本 義 博	高知市企画財政部部長	2006. 4 ~ 2008. 3	評 議 員
島 田 京 子	高知県文化財団専務理事	2007. 5 ~ 2011. 5	理 事
島 田 平 三 郎	高知県華道協和会理事	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
杉 村 善 夫	元高知市議会議長	2000. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
高 坂 優 子	草の根国際文化交流ネットワーク代表	2000. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
高 橋 浩 介	土佐ガス専務取締役	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
高 橋 淳 一	高知県文化財団専務理事	2002. 4 ~ 2003. 6	理 事
高 橋 啓 継	高知市文化協会事務局長	2012. 4 ~ 2016. 6	理 事
高 橋 政 明	(元行政・高知市)	2012. 4 ~ 2021. 6	専 務 理 事
高 橋 正 道	高知市教育次長	1997. 4 ~ 1998.12	監 事
竹 村 修 己	テレビ高知代表取締役社長	2014. 6 ~ 2016. 6	評 議 員
多 田 清 彦	(行政・高知市)	1986. 5 ~ 1993. 4	監 事
立 脇 千 賀 子	立脇千賀子パレエ研究所主宰	2000. 4 ~ 2006. 3	評 議 員
田 島 真 紀	高知こどもの図書館理事	2016. 6 ~ 2018. 6	理 事
谷 村 泰 久	高知県合唱連盟理事長	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
田 村 千 賀	高知リトルプレイヤーズシアター運営	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
田 村 安 興	高知大学生涯学習センター長	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
千 葉 健	高知県文化財団理事長	2011. 5 ~ 2012. 3	理 事
		2012. 4 ~ 2013. 5	評 議 員
筒 井 広 道	洋画家	1984. 5 ~ 1996. 4	理 事
豊 田 高 廣	高知市副収入役	1999. 4 ~ 2001. 4	監 事

氏 名	肩 書 (最初の就任時)	任 期	
中 内 光 昭	元高知大学学長	2000. 4 ~ 2004. 3	理 事
中 岡 豊 喜	高知市教育次長	1995. 4 ~ 1997. 4	監 事
長 崎 豊 彦	高知市企画財政部部長	2000. 4 ~ 2005. 3	評 議 員
中 澤 慎 二	高知市総務部部長 高知市副市長	2010. 4 ~ 2013. 5 2021. 7 ~ 2024. 6	評 議 員 副 理 事 長
中 澤 は ま 子	高知市議会議員	1990. 7 ~ 1995. 6	理 事
長 瀧 正 隆	高知県経営者協会専務理事	2017. 6 ~ 2021. 6	評 議 員
永 野 健 五 郎	医師	1998. 4 ~ 2000. 4	理 事
永 野 隆 史	高知市教育長	2024.12 ~	評 議 員
永 橋 正 至	高知新聞企業代表取締役社長兼高知新聞社取締役	2012. 4 ~ 2016. 6	評 議 員
中 平 廣 子	高知市副会計管理者	2007. 4 ~ 2008. 3	監 事
中 平 雅 彦	高知新聞社代表取締役社長	2020. 6 ~ 2024. 6 2024. 6 ~	評 議 員 理 事 長
中 村 繁 治	中繁商店社長	1984. 5 ~ 1994. 3	理 事
中 山 博 司	高知市議会議員	1988. 6 ~ 1990. 7	理 事
西 内 義 斉	高知市企画部部長 高知市教育長	1984. 5 ~ 1985. 1 1991. 1 ~ 1995.12	理 事 理 事
西 川 淳 一	高知市会計管理者	2008. 4 ~ 2012. 3	監 事
西 澤 弘 旭	(行政・高知市)	1999. 4 ~ 2001. 4	専 務 理 事
西 村 彰 夫	高知市企画部部長	1991. 4 ~ 1995. 4	理 事
西 村 和 子	魚の棚ニュース発行人	2002. 4 ~ 2012. 3 2012. 4 ~ 2016. 6	理 事 評 議 員
西 村 純 子	四国銀行地域振興部部長	2018. 8 ~ 2021. 8	監 事
西 森 博	西森博税理士事務所長	2012. 4 ~ 2016. 6	監 事
西 森 や よ い	弁護士	2024. 6 ~	評 議 員
西 山 彰 一	宇治電化学工業代表取締役社長	2012. 4 ~ 2014. 6 2014. 6 ~ 2018. 6	評 議 員 理 事 長
野 並 良 寛	高知コンベンションビューロー	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
野 村 卓 司	高知県経営者協会専務理事	2021. 7 ~ 2023. 6	評 議 員
橋 井 昭 六	高知新聞社編集局局長 高知新聞社代表取締役社長 高知新聞社相談役 高知新聞社名誉顧問	1984. 5 ~ 1991.12 1991.12 ~ 2006. 5 2006. 5 ~ 2012. 3 2012. 5 ~ 2020. 3	副 理 事 長 理 事 長 理 事 顧 問
橋 本 和 明	高知市財務部部長 高知市総務部部長	2015. 4 ~ 2021. 6 2021. 7 ~ 2023. 6	監 事 理 事
長 谷 川 博	高知市副収入役	2002. 4 ~ 2005. 3	監 事
濱 田 亜 弥	テレビ高知アナウンサー	2004. 4 ~ 2012. 3	評 議 員
浜 田 一 郎	高知市民ギャラリーの会会長	2004. 4 ~ 2012. 3	理 事
浜 田 茂	高知新聞社学芸部部長	2008. 4 ~ 2010. 6	評 議 員
浜 田 正 博	高知県文化財団理事長	2013. 6 ~ 2018. 6	評 議 員
林 充	高知市総務部部長	2023. 6 ~	理 事
平 岡 望	星ヶ岡アートヴィレッツ代表	2002. 4 ~ 2010. 3	評 議 員
弘 瀬 優	高知市総務部部長 高知市副市長	2017. 6 ~ 2018. 8 2024. 6 ~	評 議 員 副 理 事 長

氏名	肩書（最初の就任時）	任期	
福島 明	高知市議会議員	1995. 6 ~ 1999. 5	理事
藤田 加代	高知女子大学保育短期大学部教授	1996. 4 ~ 2000. 4	理事
藤田 徹也	テレビ高知代表取締役社長	2021. 7 ~	評議員
藤田 ゆみ子	高知さんさんテレビ報道制作局課長	2000. 4 ~ 2004. 3	監事
藤村 健次郎	(行政・高知市) 元高知市立中央公民館館長	1994. 4 ~ 1997. 4 2008. 4 ~ 2008. 5 2008. 5 ~ 2012. 3 2012. 4 ~ 2016. 6	専務理事 理事 副理事長 評議員
藤原 潤子	藤原潤子社会保険労務士事務所	2018. 6 ~ 2024. 6	評議員
藤原 哲	(元行政・高知市)	2021. 7 ~	専務理事
古谷 純代	高知サンライズホテル専務取締役	2016. 6 ~	評議員
細川 裕司	高知市議会議員	1984. 5 ~ 1986. 7	理事
細木 秀雄	高知市文化祭執行委員会委員長	1984. 5 ~ 2000. 1	理事
堀内 豊	(学識経験)	1984. 5 ~ 2000. 4	理事
槇村 泰俊	高知市教育次長	2001. 4 ~ 2004. 3	監事
正木 稔夫	高知市副収入役	1984. 5 ~ 1986. 4	監事
舩田 郁男	高知市教育次長	2007. 4 ~ 2010. 3	監事
町田 祐一	高知市民ギャラリーの会事務局	2004. 4 ~ 2006. 3	評議員
松井 成起	高知市教育次長	2010. 4 ~ 2012. 5	監事
松岡 さゆり	技研製作所監査役	2016. 6 ~	評議員
松岡 壽子	高知県文化環境部副部長 高知県文化財団専務理事	2000. 4 ~ 2002. 3 2003. 9 ~ 2004. 3	理事 理事
松下 整	高知市教育長	2022. 6 ~ 2024.10	評議員
松原 和廣	高知市教育長	2008.11 ~ 2015.12	理事
松本 秀正	高知県経営者協会専務理事	2000. 4 ~ 2004. 3	理事
三谷 英子	三谷学園RKC調理専門学校校長 三谷学園RKC調理製菓専門学校理事・校長	2014. 6 ~ 2018. 6 2018. 6 ~	評議員 理事
南 哲夫	高知市企画部部長 元高知市助役	1985. 1 ~ 1991. 4 2000. 4 ~ 2004. 3 2004. 4 ~ 2006. 3	理事 副理事長 理事
宮田 速雄	高知新聞社代表取締役社長	2012. 4 ~ 2020. 6	評議員
村山 博良	医師	1994. 4 ~ 1998. 4	理事
森尾 靖子	(行政・高知市)	1997. 4 ~ 1999. 4	専務理事
森尾 康久	高知市文化協会副会長	2004. 4 ~ 2008. 3	理事
森木 房恵	ユナイテッド航空パーサー	2000. 4 ~ 2002. 3	理事
森田 恵介	高知市総務部部長	2013. 6 ~ 2015. 3	評議員
森田 洋介	高知市総務部部長	2020. 6 ~ 2021. 6	評議員
森田 毅	高知市教育長	1988. 4 ~ 1991. 1	理事
森本 忠彦	二科会デザイン部会員 高知県展理事長 高知教弘代表取締役	2000. 4 ~ 2004. 3 2004. 4 ~ 2012. 3 2012. 4 ~ 2016. 6 2016. 6 ~	評議員 理事 副理事長 顧問
森山 泰宏	高知市教育次長 高知市教育長	1993. 4 ~ 1995. 4 1999. 7 ~ 2003.12	監事 理事

氏 名	肩 書 (最初の就任時)	任 期	
安 岡 保	高知市議会議員	1991. 5 ~ 1995. 6	理 事
矢 野 龍 雄	(行政・高知市)	1991. 4 ~ 1997. 4	監 事
山 岡 良 仁	元公立小学校長	2012. 4 ~ 2016. 6	評 議 員
	高知教弘代表取締役	2016. 6 ~ 2018. 9	理 事
	高知県美術家協会理事	2018. 9 ~ 2018.10	副 理 事 長
		2018.10 ~	理 事
山 岡 亮 一	元高知大学学長	1984. 5 ~ 1991. 9	理 事 長
山 口 泰 司	高知市副収入役	1997. 4 ~ 1999. 4	監 事
山 崎 一 寛	高知市市民会議理事長	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
山 下 喜 代 光	高知市教育次長	2004. 4 ~ 2007. 3	監 事
山 中 哲 雄	高知県文化財団専務理事	2004. 4 ~ 2007. 3	理 事
山 中 信 雄	高知市副収入役	2001. 4 ~ 2002. 3	監 事
山 中 博 通	高知市企画財政部部長	1997. 4 ~ 2000. 4	理 事
山 本 利 昭	高知新聞社会学芸部部長	2002. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
山 本 正 篤	高知市総務部部長 高知市教育長	2015. 4 ~ 2017. 6	評 議 員
		2018.10 ~ 2018.11	理 事 長
		2018.11 ~ 2021. 6	副 理 事 長
		2021. 7 ~ 2021.12	評 議 員
山 本 元 子	高知市社会教育委員長	2004. 4 ~ 2012. 3	理 事
山 谷 暢 哉	高知市企画財政部部長	2005. 4 ~ 2006. 3	評 議 員
雪 本 信 彰	高知新聞社会学芸部部長	2000. 4 ~ 2002. 3	評 議 員
横 田 寿 生	高知市教育次長 高知市教育長	2012. 5 ~ 2015. 3	監 事
		2016. 1 ~ 2016. 6	理 事
		2016. 6 ~ 2018. 8	副 理 事 長
横 山 香 代 子	土佐御苑代表取締役社長	2000. 4 ~ 2004. 3	理 事
吉 川 明 男	高知市教育長	2004. 4 ~ 2008. 9	理 事
吉 田 晋	高知工科大学工学部助教授	2000. 4 ~ 2004. 3	評 議 員
吉 田 佳 史	四国銀行地域振興部部長	2021.10 ~ 2024. 9	監 事
吉 村 浩 二	金高堂代表取締役社長	1991.12 ~ 1996. 4	理 事
		1996. 4 ~ 2006. 5	副 理 事 長
		2006. 6 ~ 2011. 7	理 事 長
吉 村 眞 一	四国銀行頭取	1984. 5 ~ 1996. 9	理 事
吉 本 千 恵	帯屋町筋理事	2012. 4 ~ 2018. 6	理 事
脇 口 宏	高知大学学長	2012. 5 ~ 2018. 6	評 議 員
	高知大学医学部特任教授高知地域医療支援センター長	2018. 6 ~ 2024. 6	理 事 長
渡 邊 進	高知市福祉生活部部長	1984. 5 ~ 1985.12	理 事
		1985.12 ~ 1994. 3	専 務 理 事
		1994. 4 ~ 2000. 4	理 事
		2012. 5 ~ 2014.11	顧 問
渡 辺 泰 方	高知県経営者協会専務理事	2004. 4 ~ 2012. 3	理 事

[組織名・肩書きは当時のもの]

公益財団法人 高知市文化振興事業団 事業推進指針 2025

～市民文化のさらなる育成と創造を目指して～

2025(令和7年)1月発行

[編集・発行]

公益財団法人 高知市文化振興事業団

〒781-9529 高知市九反田2番1号

TEL:088-883-5071 FAX:088-883-5069

[印刷]

株式会社 飛鳥